

ご挨拶

日頃から北海道新幹線建設工事にご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。
ございます。

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)では、現在、「札幌車両基地」を札幌市内に建設しています。車両基地は新幹線車両を検査・維持管理するための施設です。

この札幌車両基地は、JR札幌駅・苗穂駅間の在来線高架橋と並行する位置に長さ約1.3km、地上からの高さ約22mの構造物が建設されます。

札幌車両基地は市街地の中にある長大な構造物であるため、圧迫感を抑え、周辺の市街地環境と調和した落ち着いたデザインとなるよう、有識者のご意見をいただきながら、検討会にて議論を重ねて参りました。

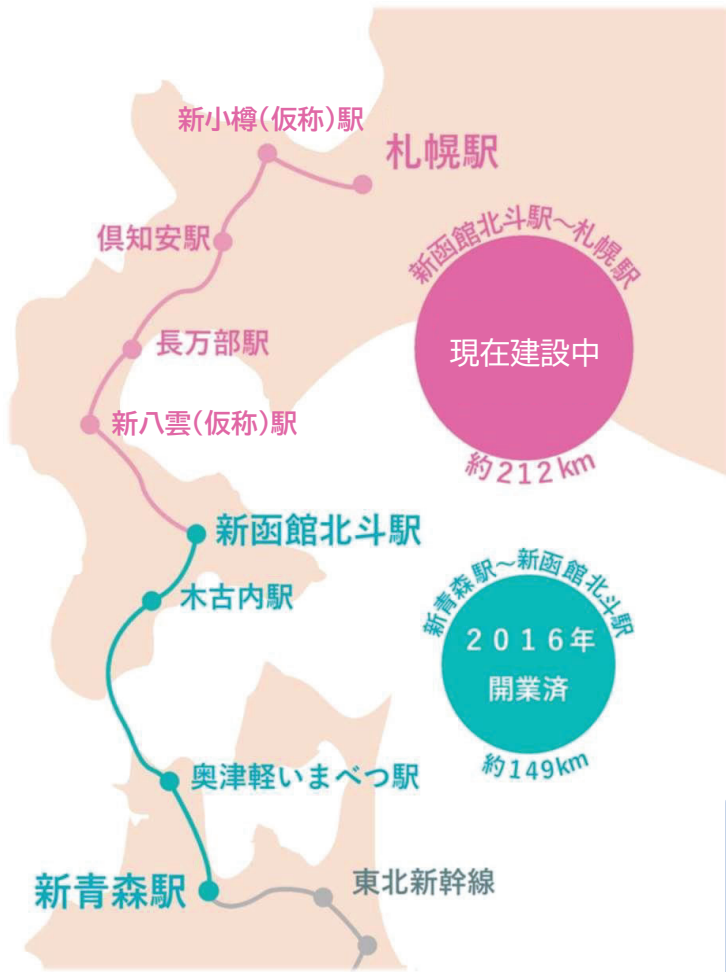
今回、地域の皆様からのご意見を伺うために、オープンハウスを開催いたします。札幌車両基地がよりよいものとなるよう、いただいたご意見をもとに、今後の検討会にて更なる議論を進めて参りたいと考えております。是非多くのご意見をいただけますと幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。



北海道新幹線とは？

- ・北海道新幹線は、新青森駅から札幌駅を繋ぐ高速鉄道です。
- ・平成28(2016)年に新青森・新函館北斗間が開業し、新函館北斗駅・札幌駅間を現在建設中です。



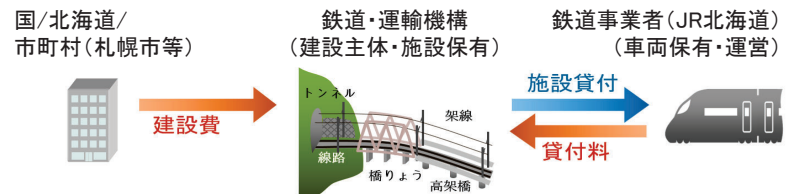
◆北海道新幹線の車両



北海道新幹線 H5系 (提供: JR北海道)

◆北海道新幹線の事業手法

北海道新幹線は、国等の建設費負担により
鉄道・運輸機構が建設し、JR北海道が運営します。



◆北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の新駅

新函館北斗・札幌間では、新たに5つの駅を建設いたします。



新八雲(仮称)駅



長万部駅



倶知安駅



新小樽(仮称)駅



札幌駅



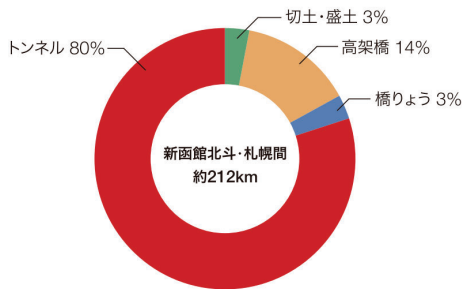
北海道新幹線つなげる応援大使

どこでもユキちゃん

- ※1 画像はイメージです。
今後変更となる可能性があります。
- ※2 新八雲駅、新小樽駅の駅名は仮称です。
- ※3 札幌駅の設計・工事はJR北海道へ委託しています。

◆北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の諸元

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)はトンネルが約8割を占めています。



令和5(2023)年3月31日認可時点 諸元表

線路延長	約212km
経過地	北斗市・厚沢部町・八雲町・長万部町・黒松内町・蘭越町・豊浦町・ニセコ町・倶知安町・仁木町・赤井川村・余市町・小樽市・札幌市
駅	新函館北斗駅・新八雲(仮称)駅・長万部駅・倶知安駅・新小樽(仮称)駅・札幌駅
建設基準	最高設計速度 260km/h 最小曲線半径 基本 4,000m (ただし、一部区間について 600m) 最急勾配 30% 軌道中心間隔 4.3m以上 電車線の電気方式 25,000V

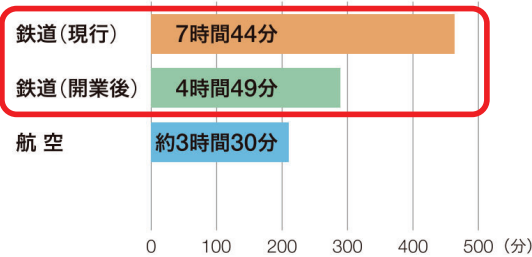
主な構造物	トンネル	渡島トンネル 32,715m 磐石トンネル 6,710m 野田追トンネル 8,225m 立岩トンネル 17,040m 内浦トンネル 15,570m 昆布トンネル 10,410m 羊蹄トンネル 9,735m ニツ森トンネル 12,650m 後志トンネル 17,975m 札幌トンネル 26,198m
	橋りょう	砂蘭部川橋りょう 188m 遊楽部川橋りょう 217m 尻別川橋りょう 267m

◆北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の特徴について

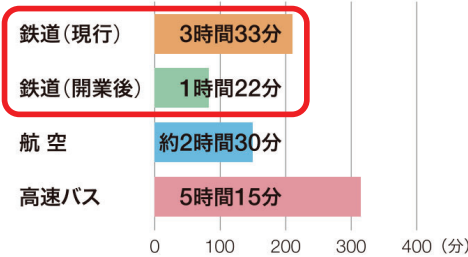
1. 時間短縮効果

北海道新幹線が延伸することで、札幌駅から函館駅や東京駅への移動時間が短縮します。

東京駅 — 札幌駅



函館駅 — 札幌駅



函館駅から札幌駅の移動は
現行から**2時間以上**の大幅短縮！！

※出典：北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)事業に関する再評価報告書〔令和5(2023)年3月〕(鉄道・運輸機構)

※新青森・新函館北斗間の最高速度は260km/h

(ただし、青函トンネルの最高速度は160km/h、青函共用区間(明かり)の最高速度は140km/h)

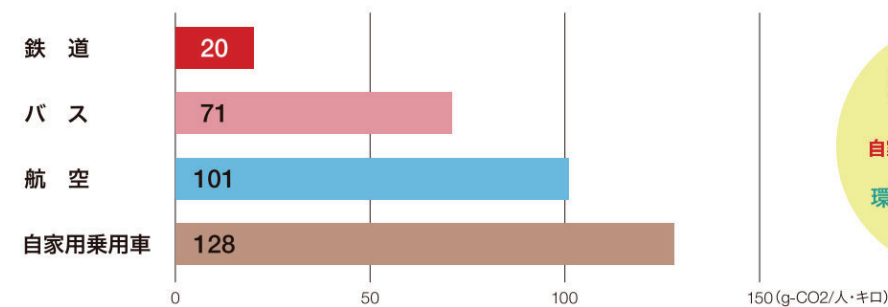
※開業後の新函館北斗・札幌間の最高速度は260km/h、盛岡・新青森間の最高速度は320km/h(令和2(2020)年10月6日にJR東日本より公表された盛岡・新青森間の速度向上(260km/h→320km/h)を基に想定)

※航空の所要時間は当該駅から空港への移動、空港から当該駅への移動を含みます。

2. 二酸化炭素排出量の削減

鉄道は他の交通機関と比べて、二酸化炭素の排出量が少ないことが特徴です。

旅客輸送機関別の二酸化炭素排出原単位(2022年度)



新幹線をはじめとする
鉄道は、CO2排出量が
航空の約1/5、
自家用乗用車の約1/6
であり、
環境に優しい交通機関
であるといえます。

新幹線は地球に優しい乗り物です！

※二酸化炭素排出原単位：1人を1km運ぶときの二酸化炭素排出量

※参考資料：国土交通省HP (https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html)

3. 雪害対策

様々な雪害対策を実施することで冬季でも安定して運行することができます。その一部をご紹介します。

貯雪方式

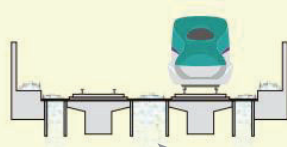
落雪方式(開床式)

スノーシェルダー

ポケット式(盛土区間)



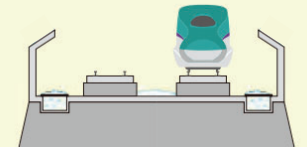
貯雪容量が設計積雪量に
対して確保できる
区間で採用します。



スラブ部分に開口を設け、
雪を貯めずに高架下へ
落とします。



屋根と壁を設けて
雪が侵入しないように
します。



貯雪容量を増やすため
側部に雪を貯められる
スペースを設けます。

車両基地とは？

- ・車両基地は車両を検査・維持管理するための施設です。
- ・営業後の新幹線車両は車両基地へ回送され、日常的な点検から大規模な修繕まで幅広く行われます。



パンタグラフ(電気供給部)の検査
(提供:JR北海道)



走行部の検査
(提供:JR北海道)



検査後の試運転
(提供:JR北海道)

◆車両基地の検査について

- ・車両の検査は主に4種類あり、車両基地によって実施できる検査や建物規模が異なります。
- ・北海道新幹線では、函館総合車両基地と札幌車両基地で検査を実施します。

小

検査規模

大

仕業検査

検査周期:
72時間以内
検査内容:
ブレーキ、ドアの開閉、
客室設備等

交番検査

検査周期:
6万km以内
検査内容:
運転機器、保安装置、
パンタグラフ、走行装置、
客室設備等

台車検査

検査周期:
18ヵ月又は60万km以内
検査内容:
モーター、ブレーキ装置、
走行装置主要部等

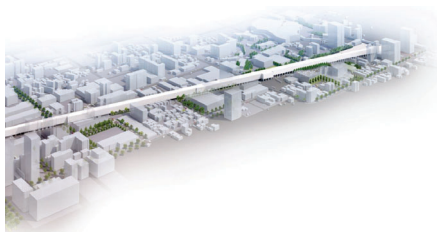
全般検査

検査周期:
36ヵ月又は120万km以内
検査内容:
解装、分解、再塗装、車両組成、
総合的な検査、試運転等

※検査周期はJR北海道の規程による

札幌車両基地 建設中

仕業検査	交番検査	台車検査	全般検査
○			
敷地面積		約35,000m ²	
延べ床面積		約25,000m ²	



札幌車両基地 全体イメージ図



函館総合車両基地

仕業検査	交番検査	台車検査	全般検査
○	○	○	○
敷地面積		約350,000m ²	
延べ床面積		約82,000m ²	



函館総合車両基地 航空写真

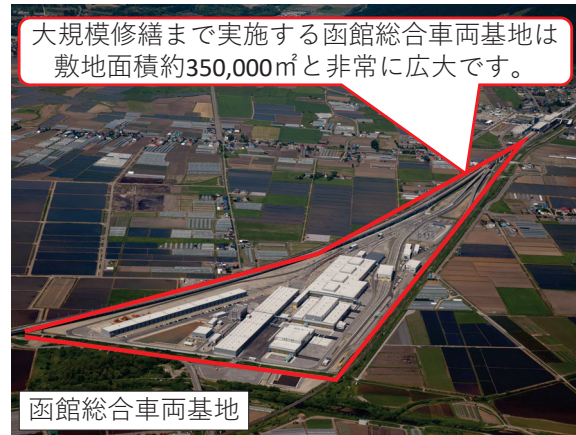
※名称は各車両基地工事時の名称です。

◆札幌車両基地の建設位置について

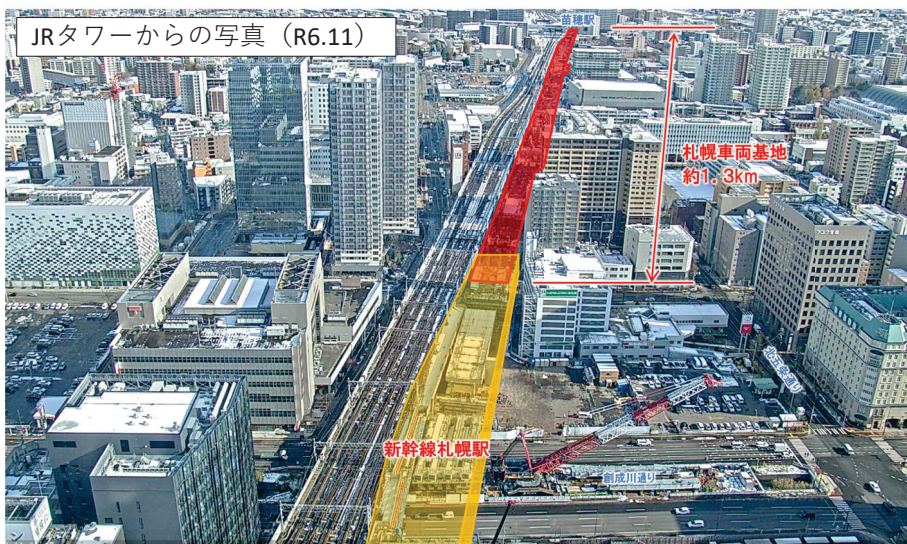
これまでの車両基地は、新幹線駅から少し離れた郊外に、広大な敷地を用いて整備されていましたが、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)は、札幌市が都市部であるため、札幌駅近くの高架上に建設されることになりました。



引用元：国土地理院発行電子地形図



引用元：Google Map

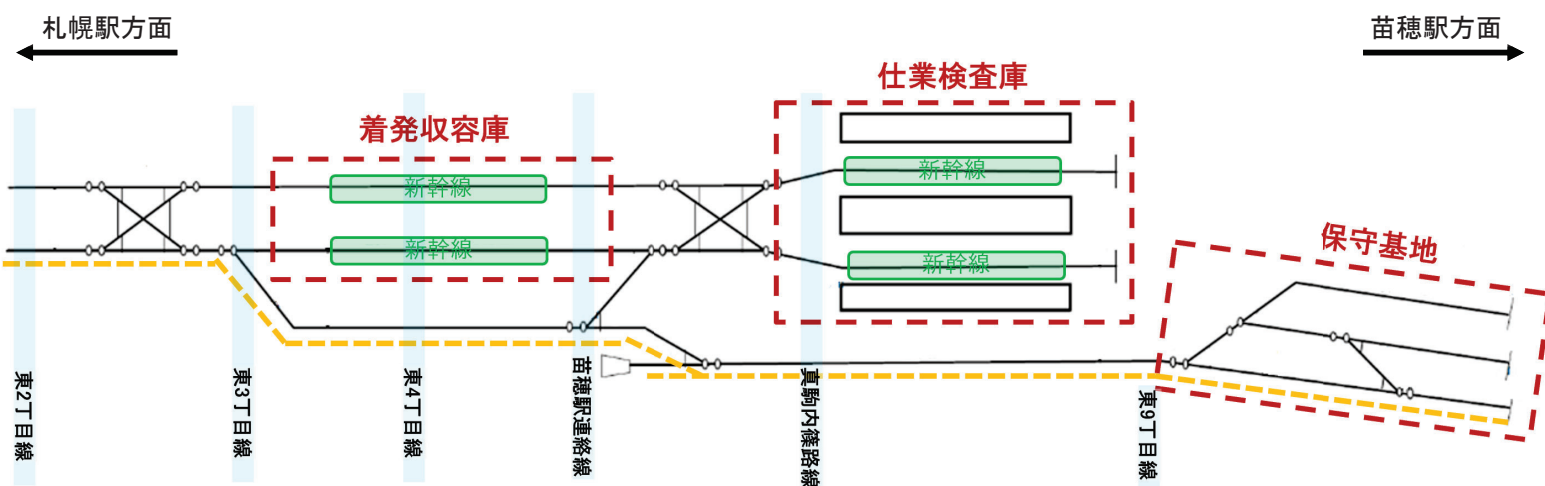
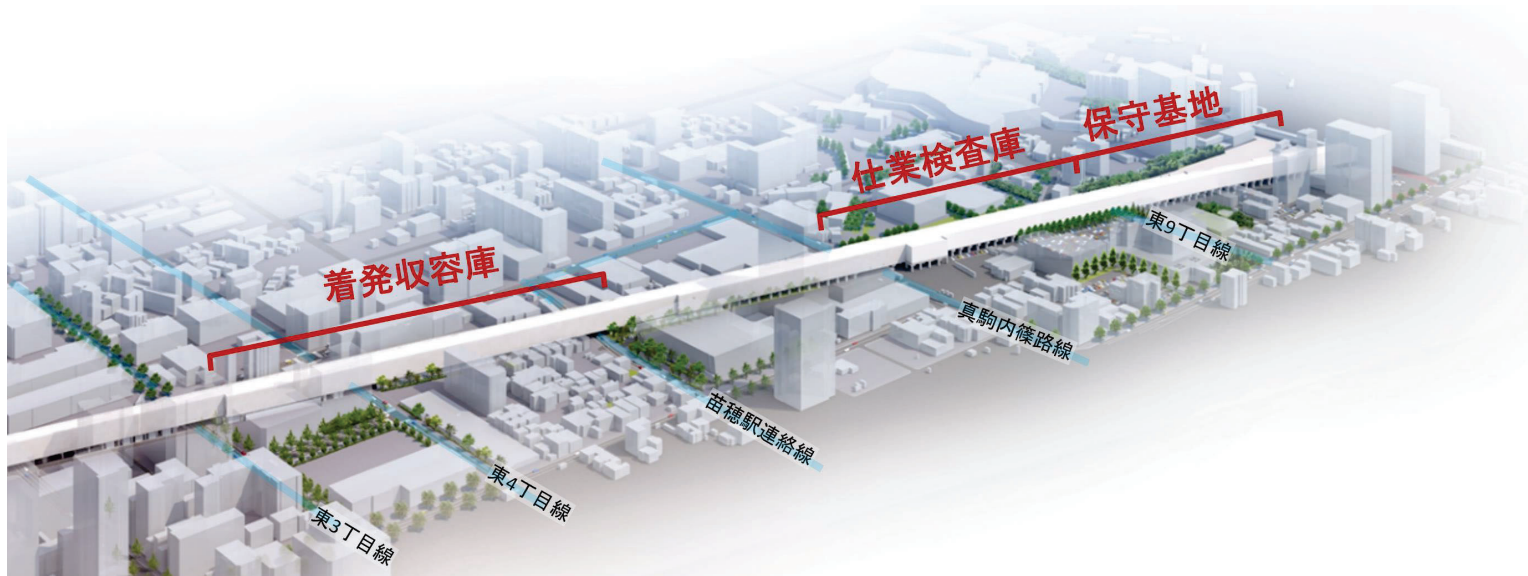


◆工事状況(R7.1)

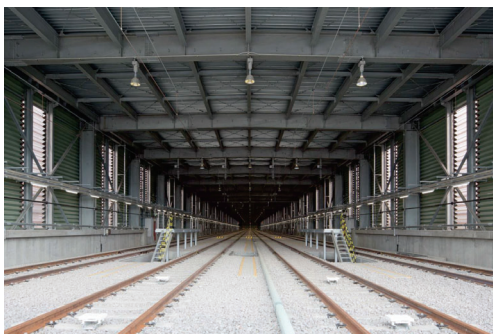


◆札幌車両基地の機能について

- ・札幌車両基地は「着発収容庫」、「仕業検査庫」、「保守基地」の3つから構成されます。
- ・札幌車両基地では仕業検査のみを行い、その他、台車・車輪など車両の主要部分を取り外して総合的に調べる大規模な検査などは函館総合車両基地で行います。

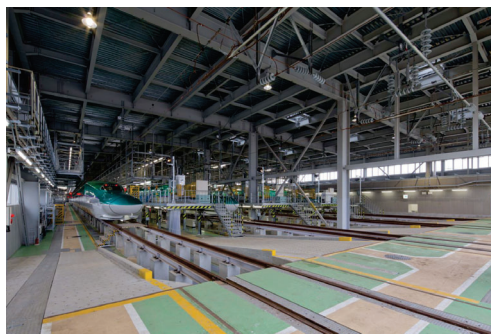


着発収容庫



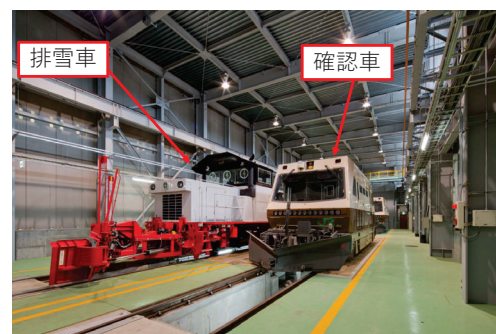
(例)函館総合車両基地 着発収容庫

仕業検査庫



(例)函館総合車両基地 仕業交番検査庫

保守基地



(例)函館総合車両基地 保守基地

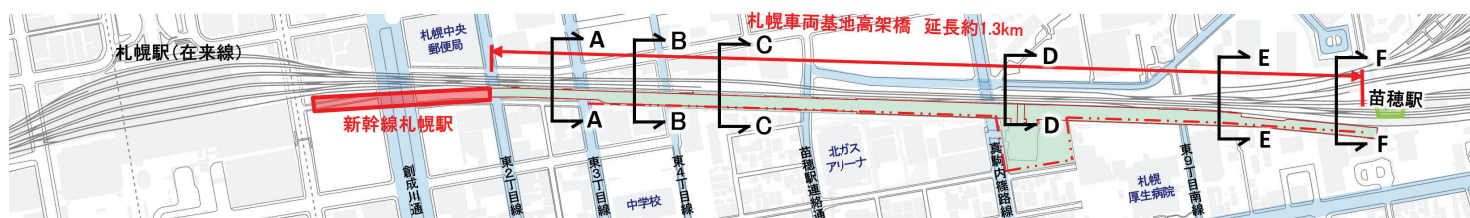
一般に列車を留め置く場所のことを言います。
到着・出発の際の信号及びブレーキテストを行います。

仕業検査を行うための施設です。
高速走行を終えた列車の走行部を中心とした部品点検、ドア開閉装置などの動作チェックを行います。

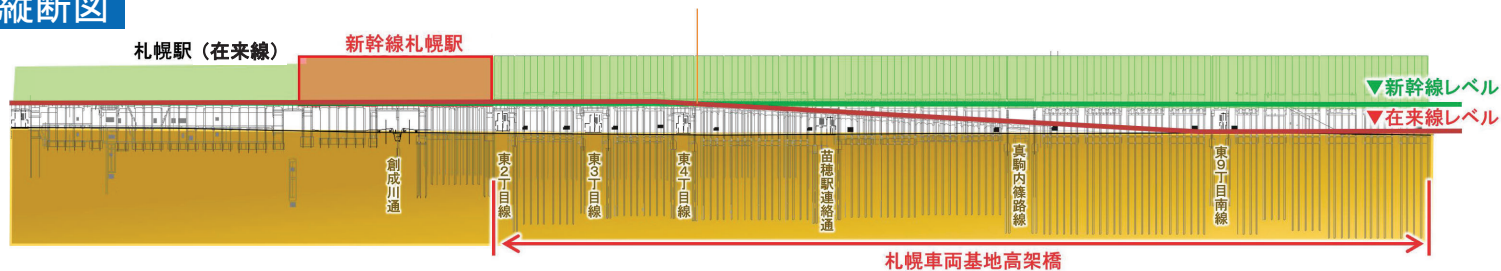
本線の新幹線走行前の安全確認を行う確認車などの収容および検修を行います。

札幌車両基地概要(3)

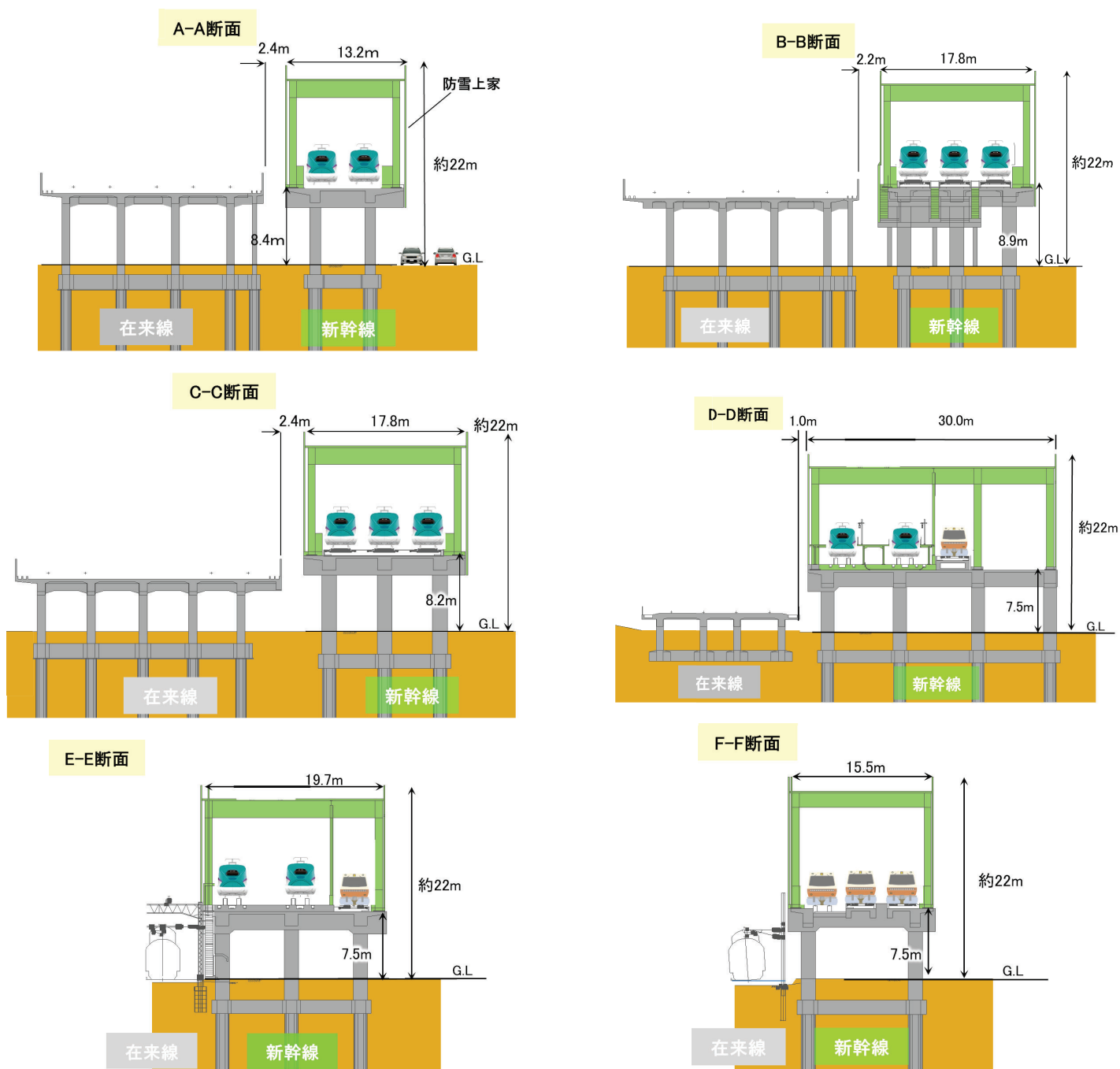
◆平面図



◆縦断図



◆横断図



地元説明の経緯

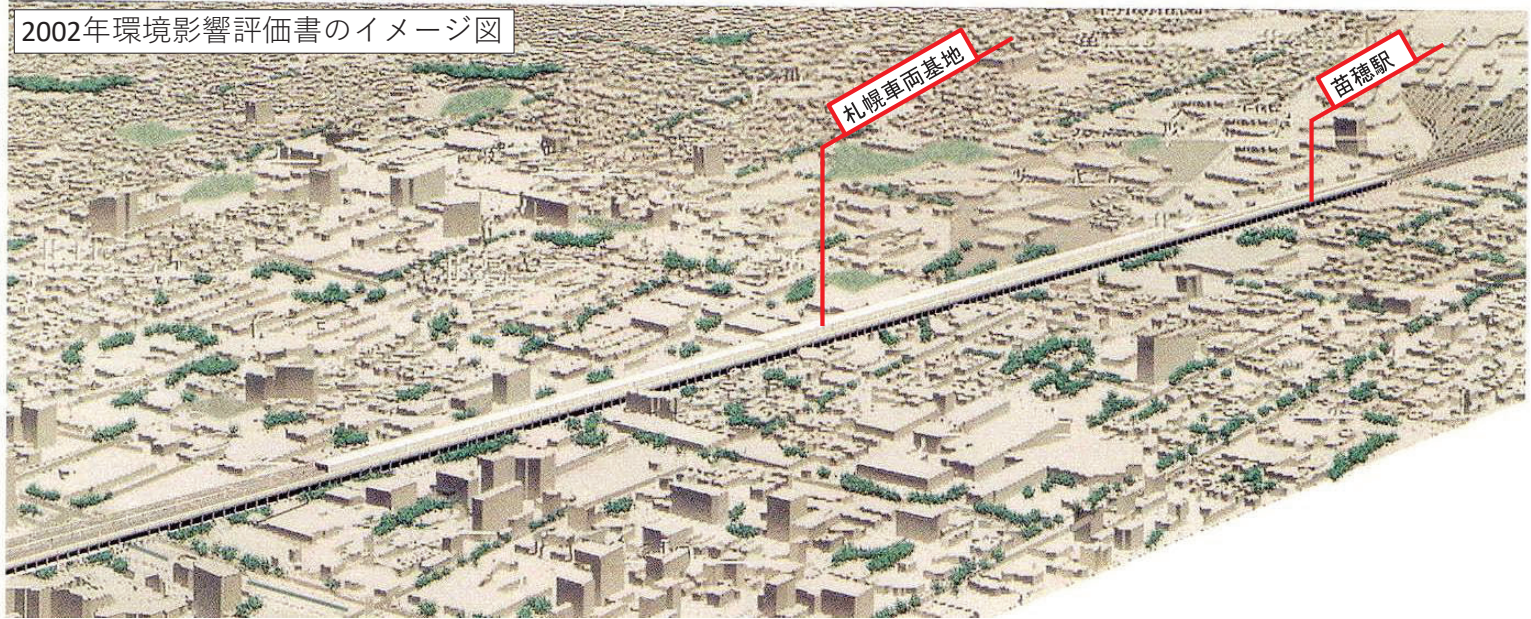
◆地元説明の時系列

北海道新幹線事業の進捗段階に応じて、沿線地域の皆さまへ事業・工事の説明をさせていただきました。

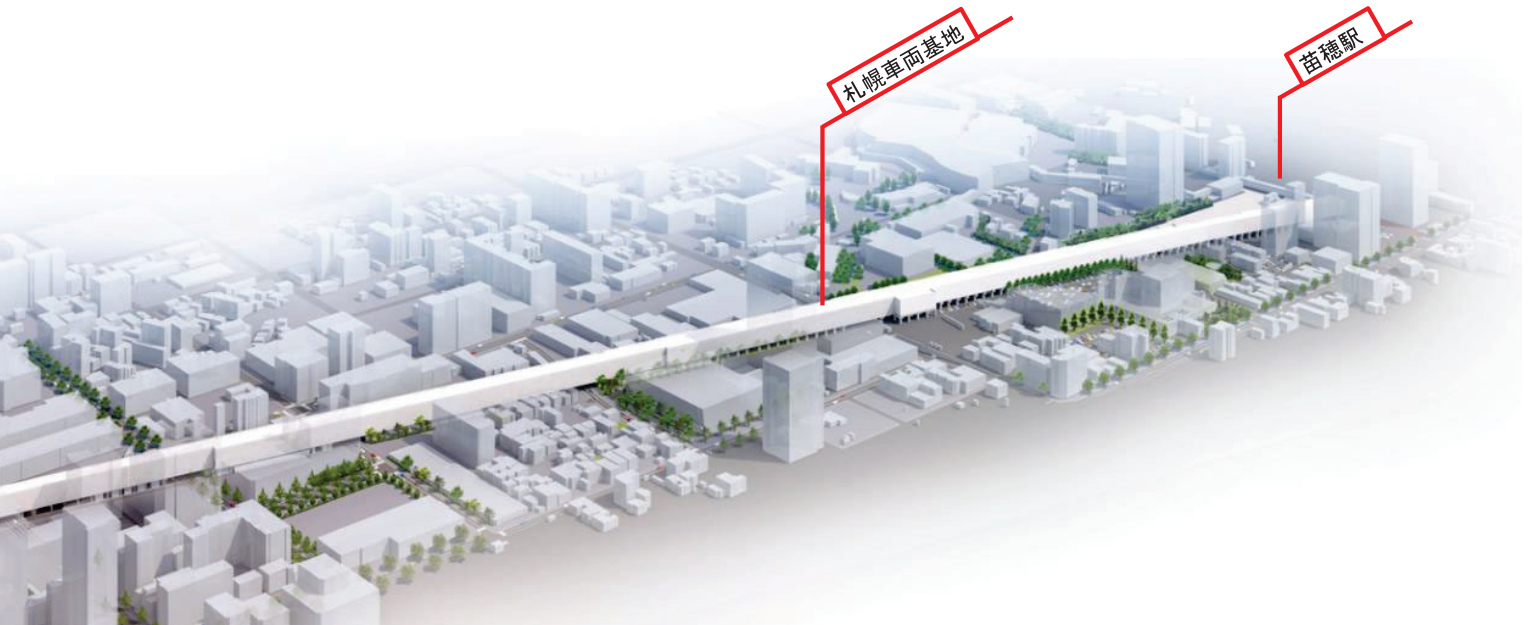
日時・実施事項	対象者・会場
①平成10年(1998)年～平成14(2002)年 環境影響評価(方法書・準備書・評価書)を公告・縦覧	国民 鉄道・運輸機構・各自治体
②平成24(2012)年11月 北海道新幹線(新函館(仮称)・札幌)の工事実施計画の 認可後の事業概要説明会	住民 沿線地域
③令和5(2023)年2月 北海道新幹線札幌車両基地高架橋 事業説明会	住民 札幌市内
④令和5(2023)年5月 北海道新幹線札幌車両基地高架橋 工事説明会	住民 札幌市内

◆イメージ図の比較

2002年環境影響評価書のイメージ図



2023年工事説明会のイメージ図



車両基地の見え方

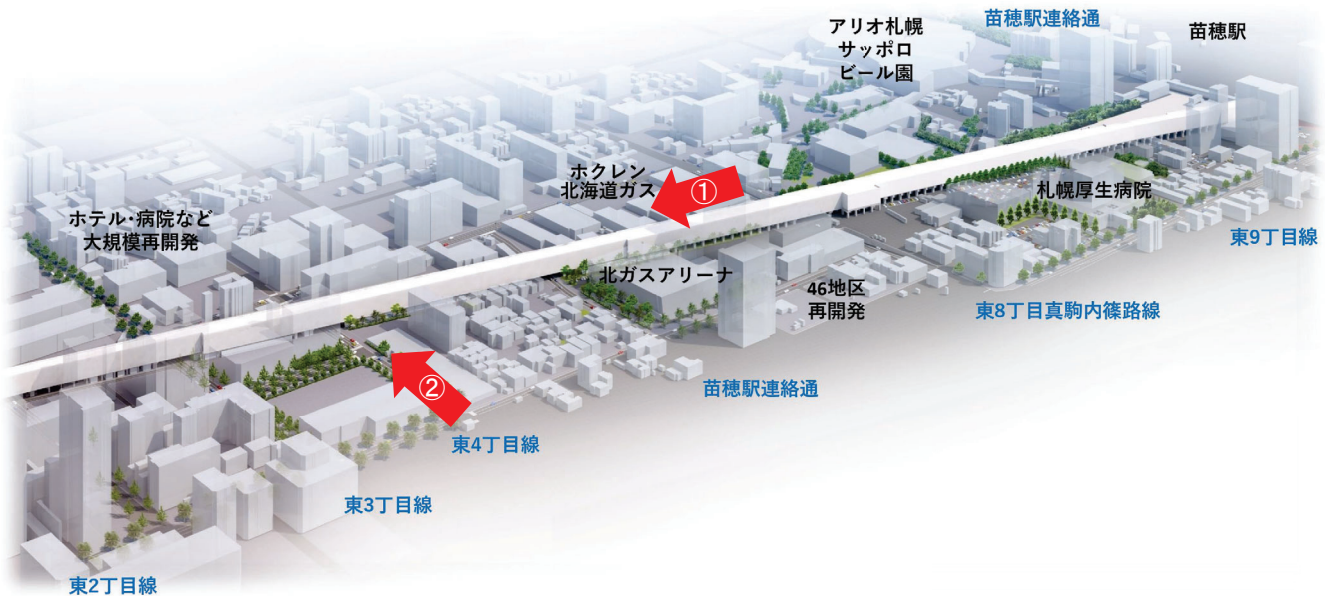
◆札幌車両基地の見え方について

札幌車両基地は見る位置や方角、距離によって見え方が大きく異なります。デザインを検討するにあたっては、全体デザインを検討すると同時に、景観上、特に配慮すべき箇所(視点場)について検討しました。

○車両基地が見える箇所の確認

札幌市街地の建物群の中に建設される札幌車両基地が **どの位置から どのように見えるか** を確認しました。

- ・高架橋に近接する箇所
- ・各通りや高架橋と道路の交差部
- ・公共施設
- ・JR在来線(乗客)
- ・土地の開けた箇所
- ・遠方や高所 など



近距離の見え方

例①: JR在来線高架上 北ガスアリーナ付近



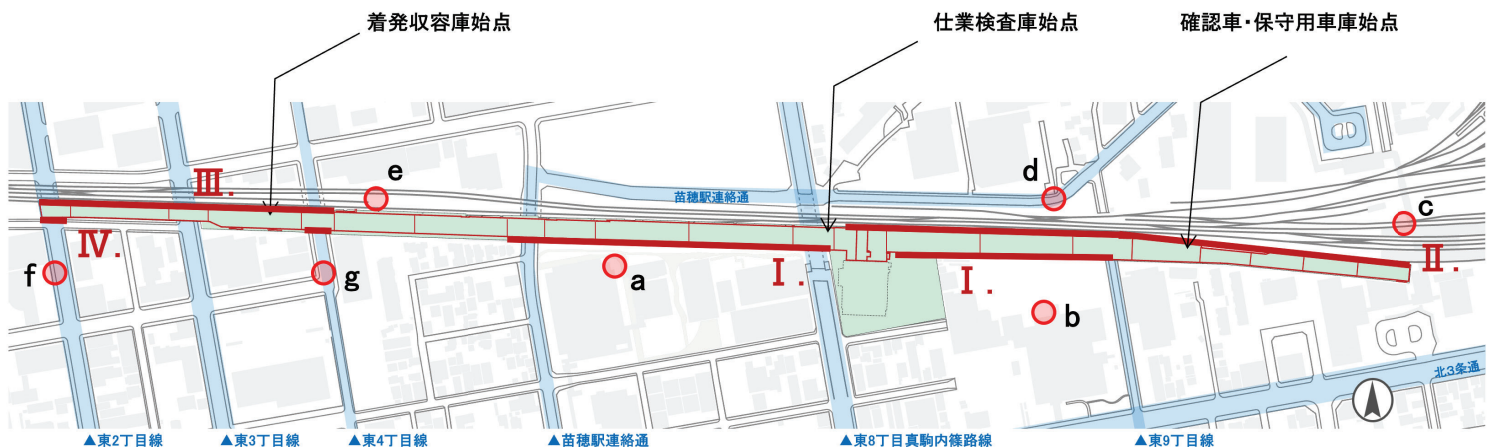
中距離の見え方

例②: 東4丁目線南(中央中学校東側)



◆視点場

- ・現地調査及びパース作成を行い、景観上、特に配慮すべき箇所と判断した視点場を下記に示します。
- ・各視点場の課題については、壁面デザイン検討経緯(1)～(8)のパネルにて説明します。



○デザイン検討箇所

- I. 北ガスアリーナ、札幌厚生病院付近 南側外壁【視点場 a・b】
- II. 苗穂駅付近 北側壁面(排煙窓)【視点場 c・d】
- III. 東2～4丁目線付近 北側外壁【視点場 e】
- IV. 東2丁目線・東4丁目線 南側道路交差部【視点場 f・g】

【視点場】

- a. 北ガスアリーナ
- b. 札幌厚生病院前
- c. 苗穂駅自由通路
- d. 苗穂駅連絡通
- e. JR在来線
- f. 東2丁目線
- g. 東4丁目線

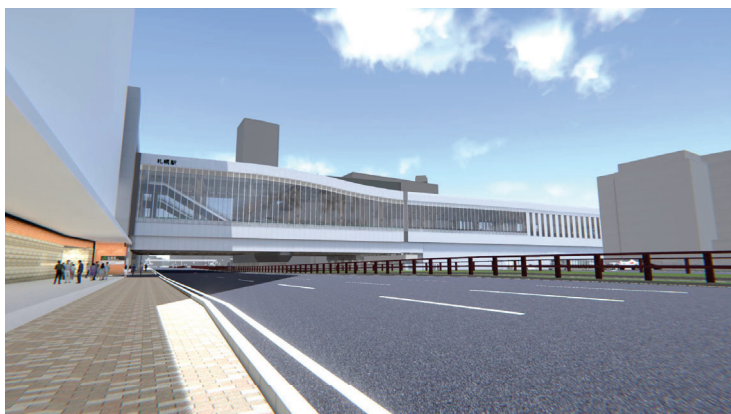
◆札幌駅について

札幌車両基地は札幌駅東側端部と接続しているため、駅との連続性を考慮し、建物が調和するように壁面デザインを考慮する必要があります。

札幌駅 Sapporo Station

○デザインコンセプト： 大地の架け橋

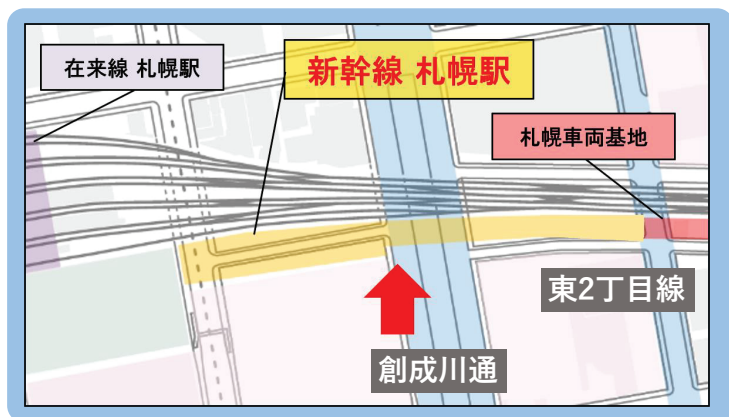
北海道には豊かな大自然があり、そこでの人々の営みが北海道ならではの風景を作り出しています。雄大なランドスケープが札幌と日本を、そして札幌と世界をつなぐ「架け橋」となるような新幹線札幌駅を創り出します。



駅南側から北方向へのパース(昼景)



駅南側から北方向へのパース(夜景)



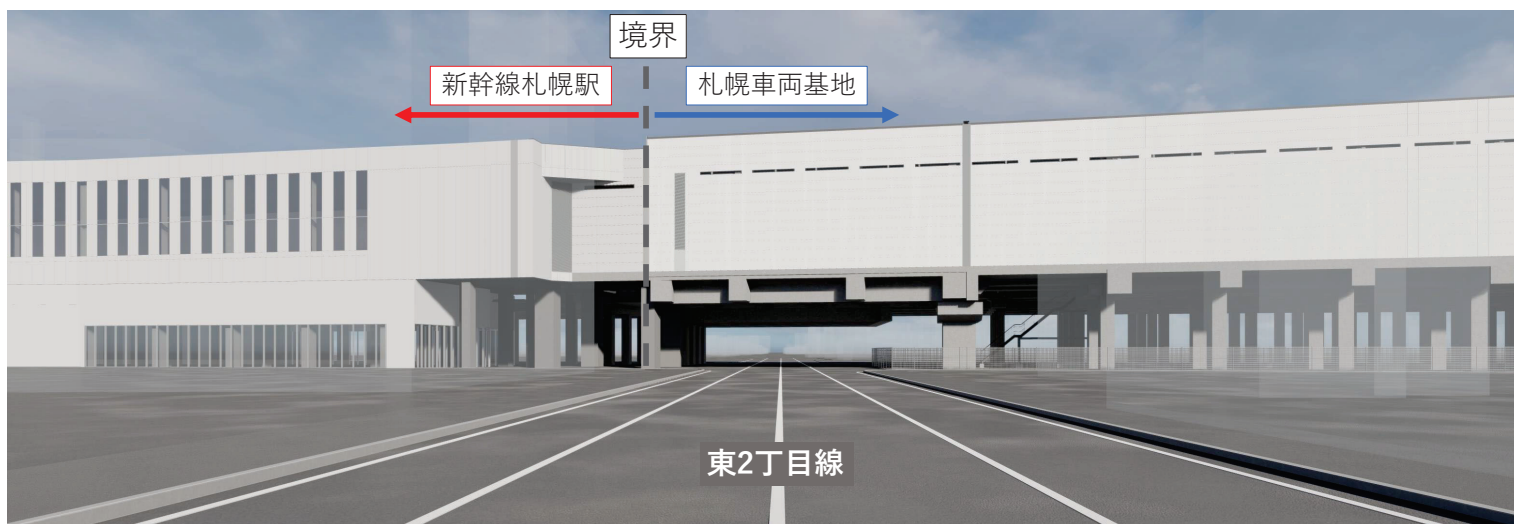
在来線と新幹線の間には南北乗換こ線橋が設置され、在来線札幌駅各ホームから直接新幹線札幌駅にアクセスが可能となります。



HOKKAIDO SHINKANSEN

◆接続部について

札幌車両基地は下図のように東2丁目線付近で新幹線札幌駅と接続しています。



◆デザインの方向性

- ・札幌車両基地は全長約1.3km、地上からの高さ約22mと長大な構造物です。
- ・そのため、周囲に与える圧迫感を低減し、周辺の市街地環境と調和した落ち着いたデザインにする必要性があります。

デザインするにあたっての検討事項

- ① 周囲からの視認性と人々の暮らしや活動を意識したデザインを検討
- ② 大きな構造物であることを認識した上で、周辺の市街地環境と調和するようなデザイン
- ③ 隣接する新幹線札幌駅との連続性への配慮

+

デザインの制約条件

- ① 『構造』 : 荷重の制約 外壁面の凹凸 EXP.J
- ② 『運用』 : 防音性能 遮光性能 断熱性能 斜路
- ③ 『敷地』 : 狭隘な敷地
- ④ 『安全』 : 排煙スリット 排煙窓

目指すデザインの方向性

制約条件を踏まえた上で
周辺の市街地環境と
調和したデザイン



※1 EXP.J(エクスパンション・ジョイント)とは地震や温度変化による部材の変形防止のために設ける継目部材のことを指します。

※2 排煙スリットとは災害時に発生する煙を排出するためにスリット状に設けた排煙口を指します。

◆デザインコンセプト

上記のデザインの方向性を踏まえて、デザインコンセプトを下記のように決定しました。

まちとともに築く

整備新幹線で初めて、都市(まち)のなかに建設される車両基地。

外観は都市と調和し、札幌(まち)や人々にいつも寄り添い、ともに過ごしながら、

札幌の未来、そして新幹線運行における安心・安全を築いていくことを目指します。

◆札幌の景観色70色

札幌市では、大規模建築物等の景観誘導にあたって策定した色彩景観基準運用指針の中で、札幌の景観色70色を設定しています。

札幌車両基地の壁面デザインについても札幌の景観色70色を使用することを基本として検討を進めていきます。

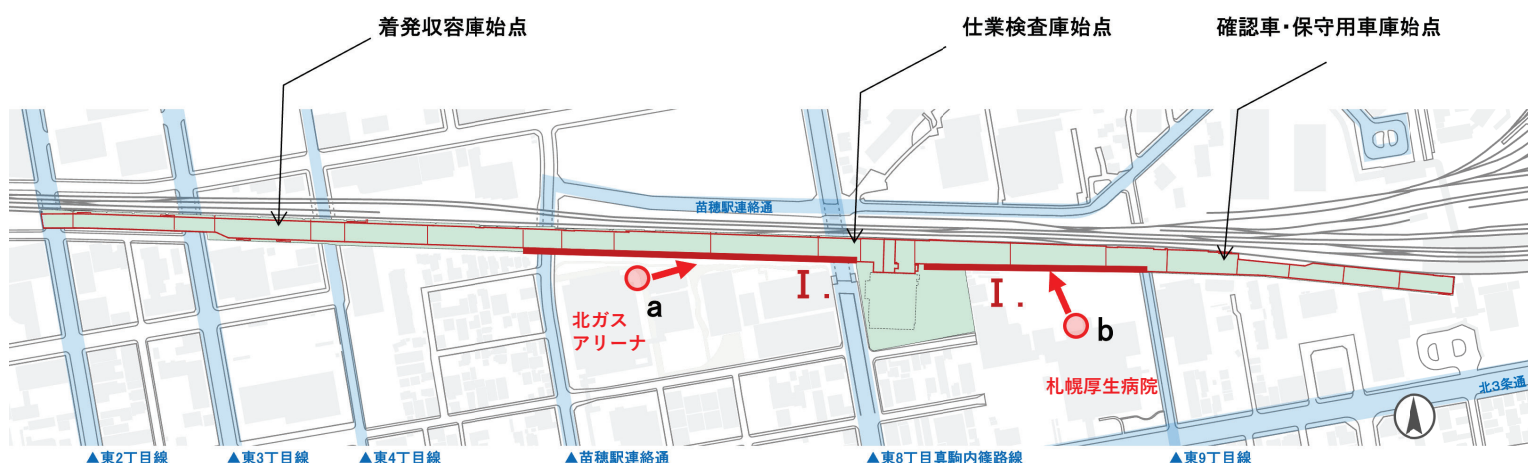
景観色70色を上手く活用することで
周辺の市街地環境と調和できる壁面
デザインを考えます。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A 95%	10RP 9.0/0.8 Vp>1 tone 薄桜 うすざくら	2.5YR 9.0/0.5 Vp>1 tone 雪灯 ゆきあかり	10YR 9.0/0.5 Vp>1 tone 乳白 ミルク・スノー	5GY 9.0/0.5 Vp>1 tone 鈴蘭 すずらん	10G 9.0/0.8 Vp>1 tone 陶光白 セラミック・ホワイト	5BG 8.5/1.0 Vp>1 tone 水白 アイス・スターン	7.5PB 9.0/2.0 Vp>2 tone 水柱 つばき	2.5P 9.0/2.0 Vp>2 tone 雪花 せつが	10B 9.0/1.5 Vp>1 tone 水晶白 クリスタル・ホワイト	N9 新雪 しんせつ
B 90%	5RP 8.5/0.5 Vp>1 tone 緋毛 ひげ	5YR 8.5/0.5 Vp>1 tone 百合が原 ゆりがはら	7.5Y 8.5/1.0 Vp>1 tone 白練 しろね	5GY 8.5/1.5 Lg>1 tone 蕨の薔 あざのむす	7.5G 8.0/2.0 Lg>1 tone 水山 みづやま	5BG 8.0/2.0 Lg>1 tone 雪まつり ゆきまつり	6PB 8.0/2.0 Lg>1 tone 雪山 ゆきやま	5RP 8.0/1.5 Lg>1 tone リラック りらく	10B 8.0/1.5 Vp>1 tone 薄白 うすしろ	PB N8.5 霧氷 きりぎりす
C 85%	10R 8.0/1.0 Lg>1 tone 白系 しろがき	7.5YR 7.5/1.0 Lg>1 tone 雪消水 ゆきけみず	5Y 8.0/2.0 Lg>1 tone 札幌も盛 さっぽろもさか	5GY 8.0/2.0 Lg>1 tone キャベツ きゃべつ	5G 7.0/2.0 Lg>2 tone 前成緑 まへなり	5BG 7.0/2.0 Lg>2 tone 翠水 すい	6PB 7.0/2.0 Lg>2 tone 雪影 ゆきかげ	5RP 7.0/2.0 Lg>2 tone ライラック らいらく	7.5B 7.0/2.0 Lg>2 tone 薄水 うすみづ	PB N7.5 銀絲 ぎんし
D 80%	10R 7.0/1.5 Lg>2 tone カフェ・オーレ カフェ・オーレ	7Y 7.0/1.5 Lg>2 tone ベージュ べージュ	7.5Y 7.5/3.0 Lg>1 tone 緑 き	5GY 6.5/2.0 Lg>2 tone 中の島 なかのしま	2.5G 6.2/4.0 Lg>2 tone 船 ふね	5BG 6.0/4.0 Lg>2 tone 山陽らし さんやうらし	6PB 6.0/5.0 Lg>3 tone 銀葉鋸歯 ぎんえさのこ	5RP 6.0/2.0 Lg>1 tone 藤野 ふじの	5B 6.0/1.5 Lg>1 tone 札幌石炭 さっぽろせきたん	PB N6.5 歌雪 うたゆき
E 20%	10R 6.0/2.0 Lg>2 tone ミルク金時 ミルクきんとき	5YR 6.0/4.0 Lg>2 tone 葡萄酒風 ぶどうしゅうふう	2.5Y 6.0/4.0 Lg>2 tone 馬鈴薯 ばしやう	7.5GY 6.0/4.0 Lg>2 tone 平ヶ丘 ひらけ	7.5G 6.0/4.0 Dk>1 tone モエレ沼 もえれぬま	5BG 6.0/4.0 Lg>2 tone オーロラ おーろら	6PB 6.0/5.0 Lg>3 tone ラベンダー らべんだー	7.5RP 6.0/2.0 Lg>2 tone 銀金草 ぎんぎんそう	5B 6.0/1.5 Lg>1 tone 薄公 うすこう	PB N5.0 葡萄酒 ぶどうしゅう
F 10%	7.5R 5.0/6.0 Dk>1 tone ベネチア べねちあ	5YR 4.0/6.0 Dk>1 tone 葡萄酒 ぶどうしゅう	7.5YR 4.0/6.0 Dk>1 tone ピアネ ぴあね	5GY 4.0/6.0 Dk>1 tone 藤野川 ふじのがわ	10GY 4.0/4.0 Dk>2 tone 二角山 ふたかくやま	7.5G 4.0/4.0 Dk>2 tone ホブラ ほぶら	5PB 4.0/3.5 Dk>2 tone 豊平川 とよへいがわ	7.5RP 2.3/4.0 Dk>1 tone 小豆 あずき	10B 4.0/1.5 G>2 tone 石切山 いしきりやま	PB N3.5 葡萄酒 ぶどうしゅう
G 5%	7.5R 2.3/6.0 Dk>1 tone 緋丸 へん	2.5YR 2.3/4.0 Dk>1 tone 生チョコ なまちょ	10YR 3.3/4.0 Dk>1 tone 団栗 だんり	5GY 3.3/4.0 Dk>1 tone 熊鷹 くまやう	2.5G 2.3/4.0 Dk>1 tone 花巻の森 はなまきのもり	5BG 2.3/4.0 Dk>1 tone 蝦夷松 えぞのまつ	5PB 2.3/3.5 Dgr tone 藍の里 あいのみ	5RP 2.3/2.5 Dgr tone 蝦夷松 えぞのまつ	5B 2.0/1.5 Dgr tone 月無夜 つきなや	N1.5 鴉鳥 うすからす

札幌の景観色70色 カラーチャート(札幌市色彩景観基準運用指針より)

I. 北ガスアリーナ、札幌厚生病院付近 南側外壁



◆課題について

- ・北ガスアリーナ付近には、車両基地敷地の境界の脇に遊歩道が整備されており、体育館等の利用者の他、一般の歩行者からも目に触れる場所となっています。
- ・札幌厚生病院には、車両基地と隣接する箇所に病院利用者のための駐車場があり、病院や東9丁目線からよく見える場所となっています。

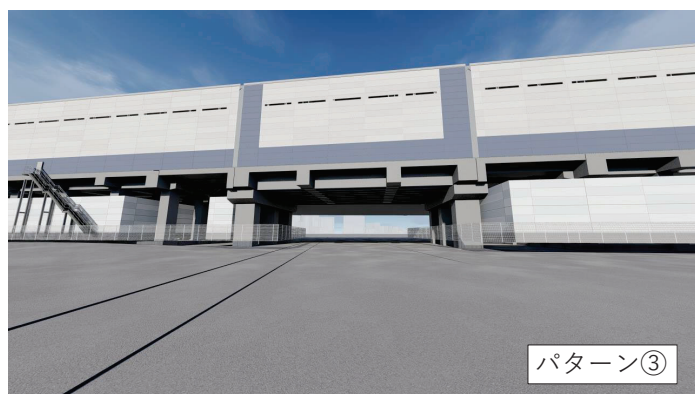
車両基地が広く見える視点場であることから、圧迫感を低減させる工夫が必要



デザインを考えるときは、
・色 ・模様 ・独自性 ・周辺地域の環境 ・都市計画
など様々な要素を**総合的に**勘案する必要があります。

色が入ったラインを追加、ランダムにパネルの色を変えるだけでも印象は大きく変わります。

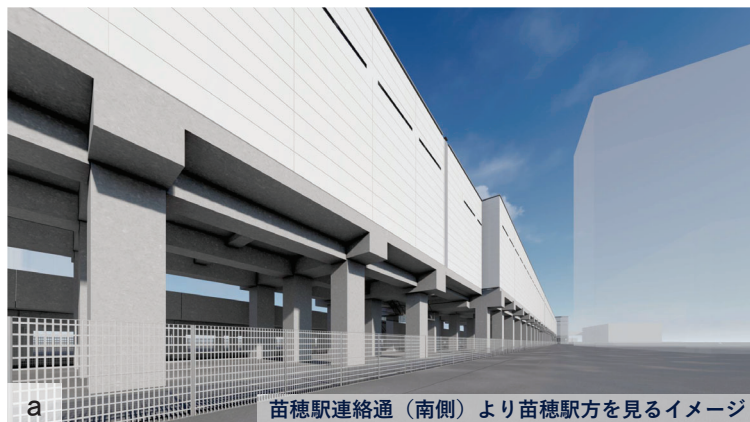
※下記パースは東4丁目線 南側の例



◆デザイン経緯

デザインなし案

デザインを施さない場合、視点場からの見え方は下図のとおりになります。

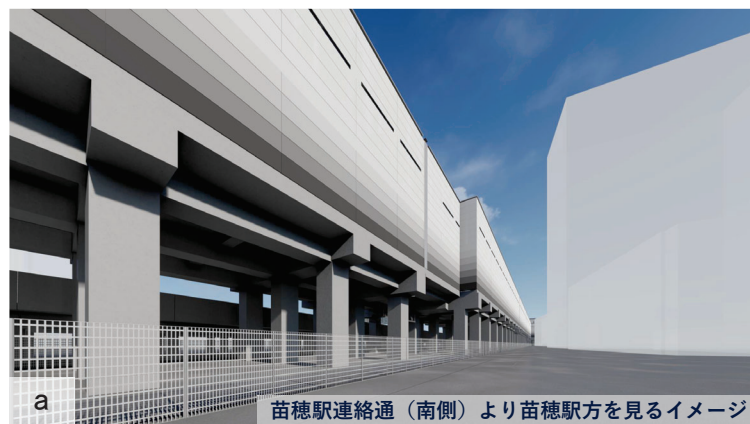


a 苗穂駅連絡通（南側）より苗穂駅方を見るイメージ

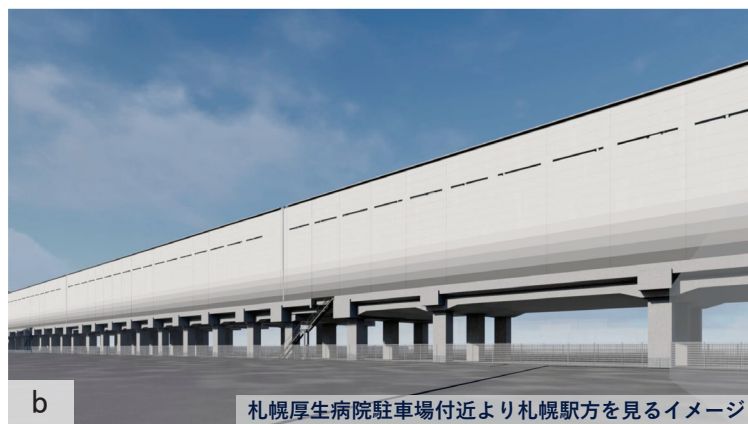


b 札幌厚生病院駐車場付近より札幌駅方を見るイメージ

- ・単調な壁面が連続しないように、縦方向に変化するグラデーションを検討しました。
- ・縦方向に変化するグラデーションを採用することで、丸みを帯びたような印象となり、圧迫感が低減されたように感じます。
- ・グラデーション色は札幌の景観色70色から選定し、落ち着いているモトーン調を採用しました。



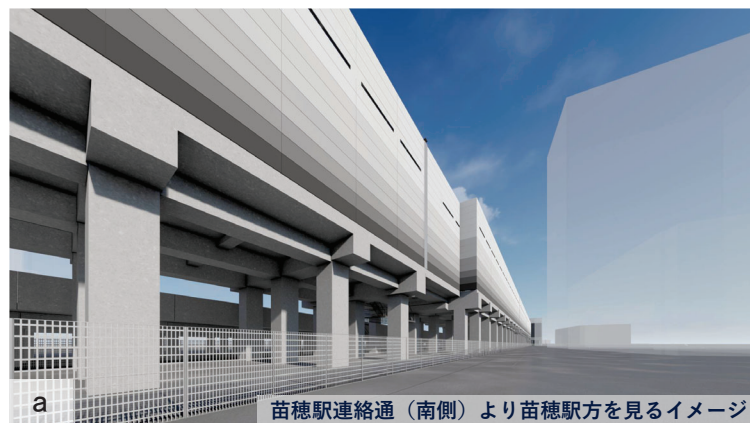
a 苗穂駅連絡通（南側）より苗穂駅方を見るイメージ



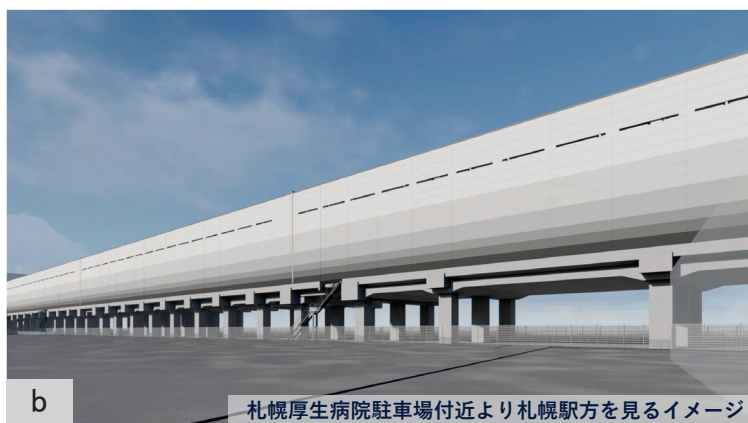
b 札幌厚生病院駐車場付近より札幌駅方を見るイメージ

デザイン案

- ・グラデーションの色及び幅（高さ）の見直しを行いました。
- ・上に行くにつれて徐々に幅（高さ）を大きくし、グラデーションをより強調しました。

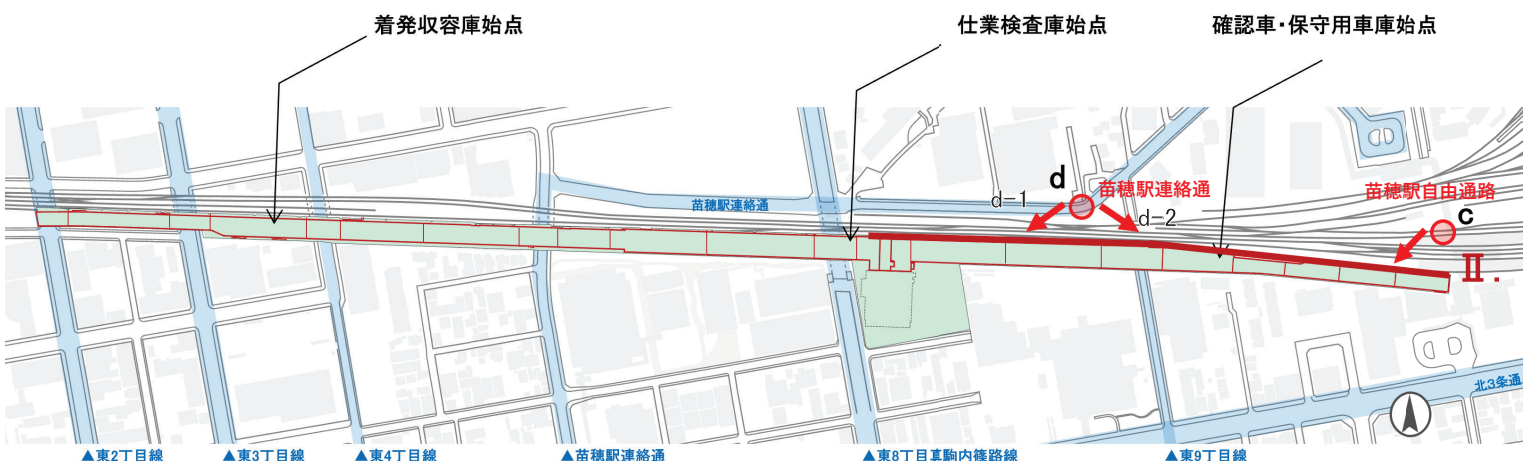


a 苗穂駅連絡通（南側）より苗穂駅方を見るイメージ



b 札幌厚生病院駐車場付近より札幌駅方を見るイメージ

Ⅱ. 苗穂駅付近 北側壁面(排煙窓)



◆課題について

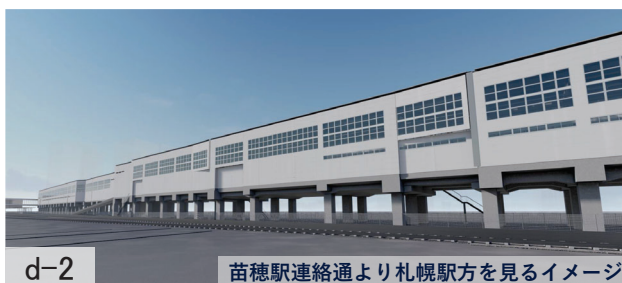
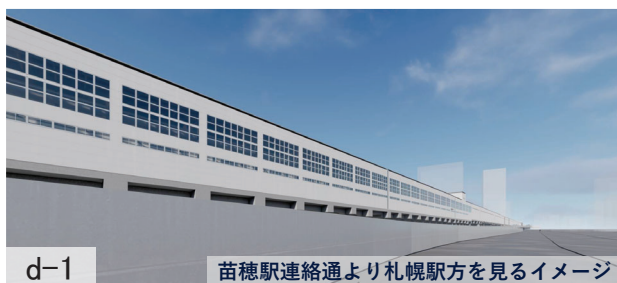
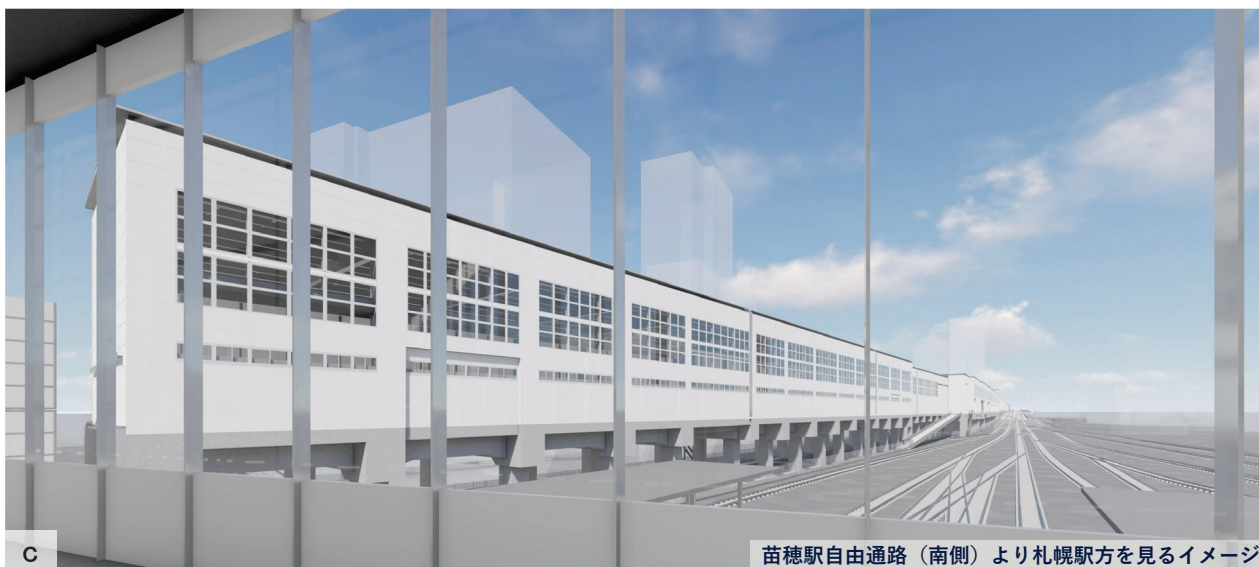
- ・北側の壁面には格子状の窓(排煙窓)が単調に並んでおり、工場のような外観を連想させます。
- ・消防法上、排煙窓が必要であり、多くの開口部が必要となります。

苗穂駅利用客や周辺施設利用者から見えやすい位置となるため、
工場のような外観イメージを払拭する

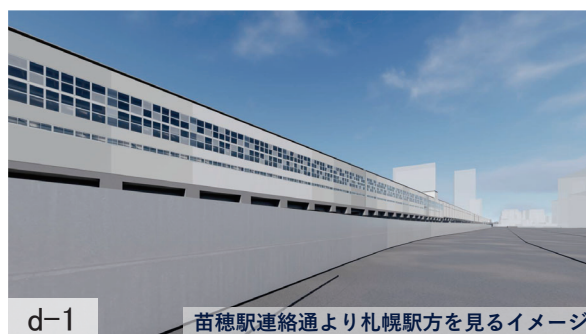
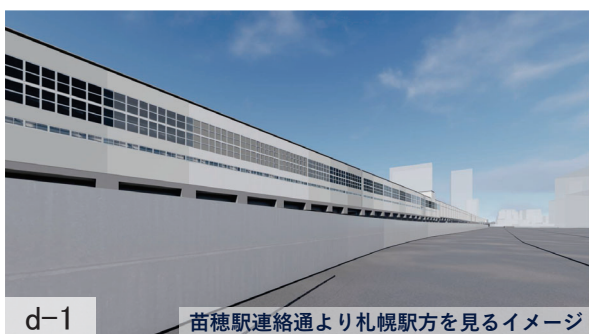
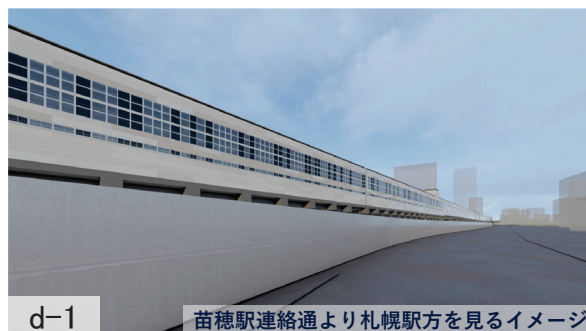
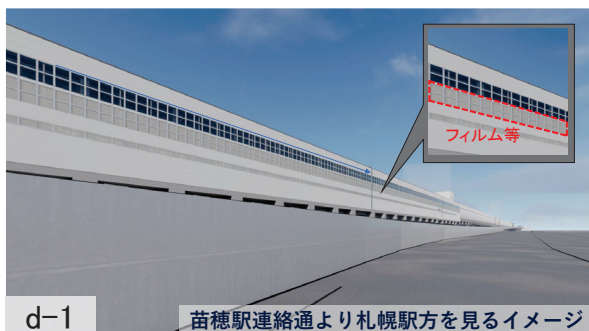
◆デザイン経緯

デザインなし案

デザインを施さない場合、視点場からの見え方は下図のとおりになります。

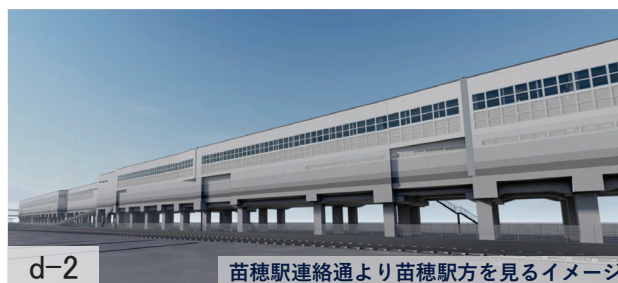
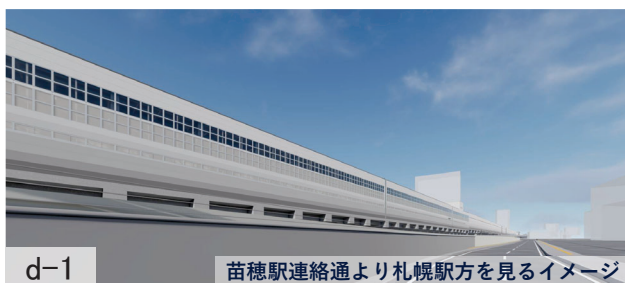
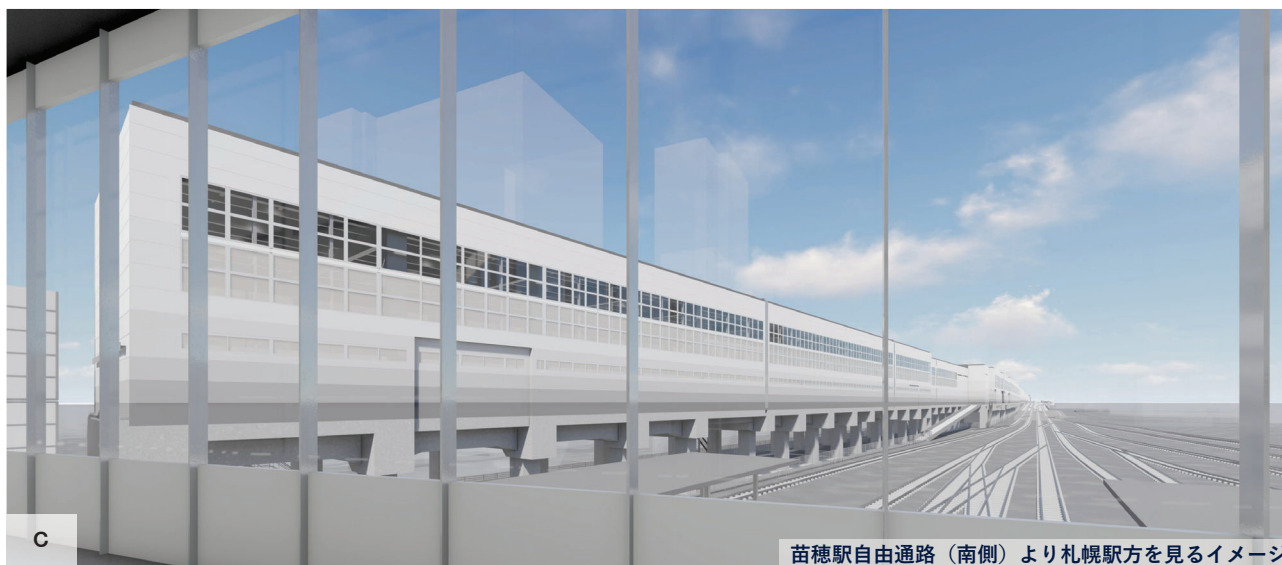


- ・窓は水平方向に連続して設置することにより、札幌駅方向へ長く続くライン(線)を強調します。
- ・壁面色や窓にフィルム等を貼ることで壁面全体に変化をつけ、様々なデザインパターンを検討しました。

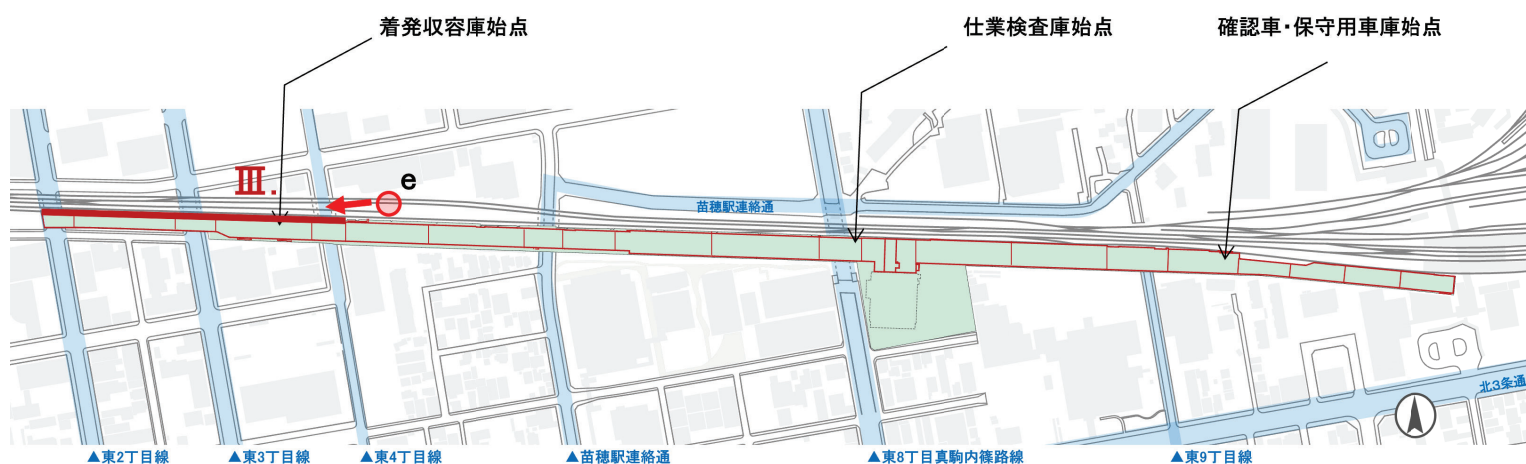


デザイン案

- ・北ガスアリーナ、札幌厚生病院付近と同様に縦方向に変化するグラデーションとしました。
- ・フィルム等は窓の下2段に貼り付けることで、札幌駅へ延びるライン(線)を強調しました。



Ⅲ. 東2～4丁目線付近 北側外壁



◆課題について

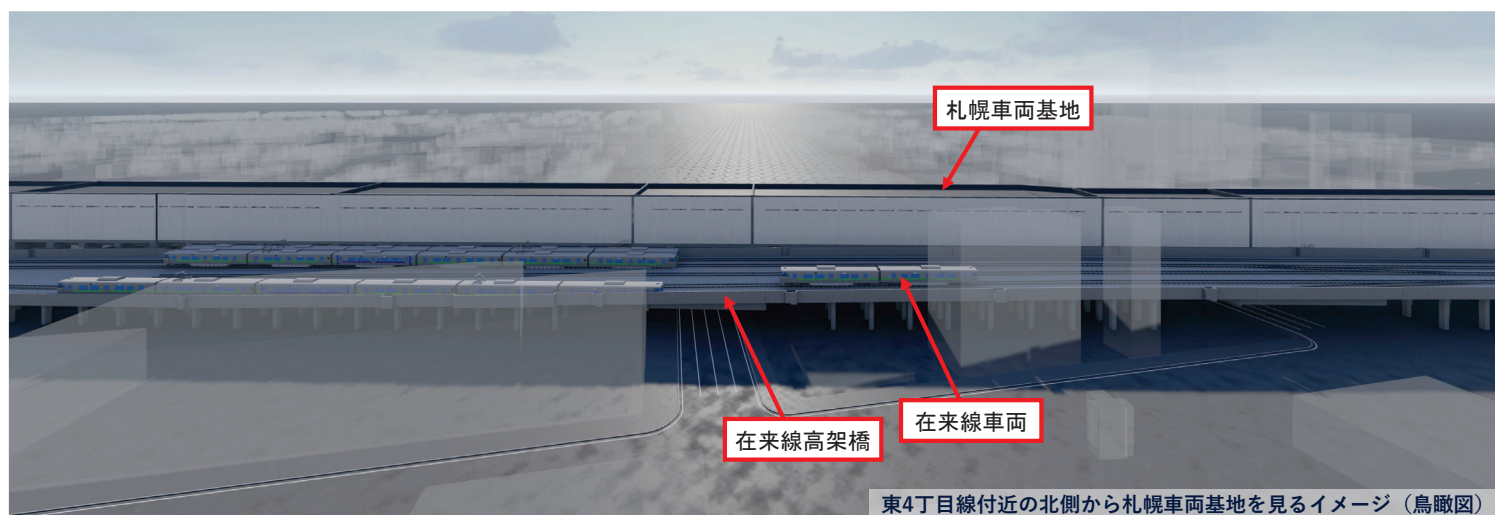
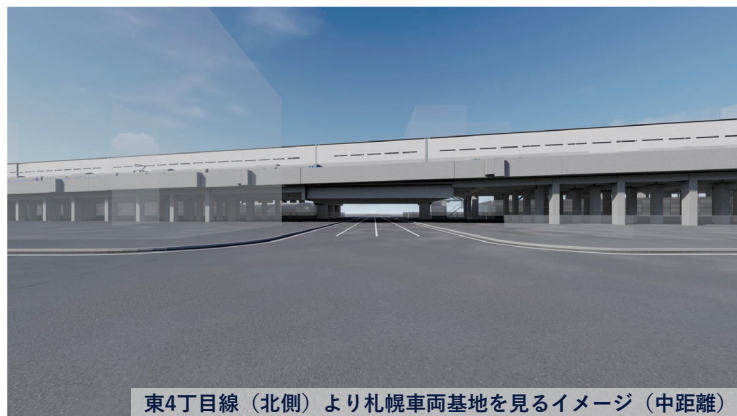
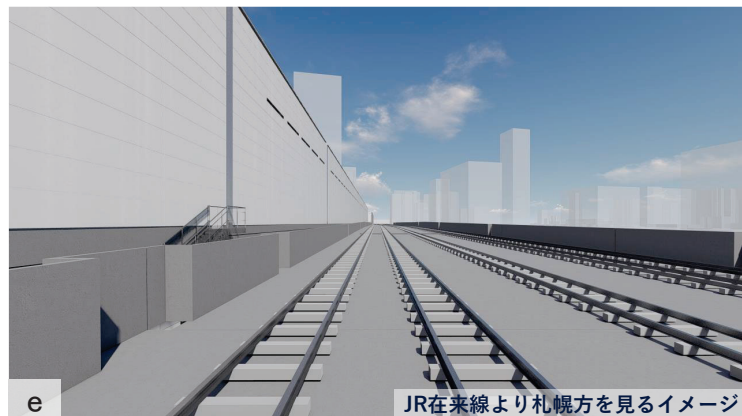
- ・東2～4丁目線付近の北側は、在来線高架橋が新幹線高架橋とほぼ同じ高さまで上がっています。
- ・在来線の乗客からは今まで見えていた札幌市街地の景観が見えなくなり、一連の壁が連続して見えます。

在来線の乗客に車両基地外壁の圧迫感を感じさせず、
遊び心を感じさせる工夫が必要

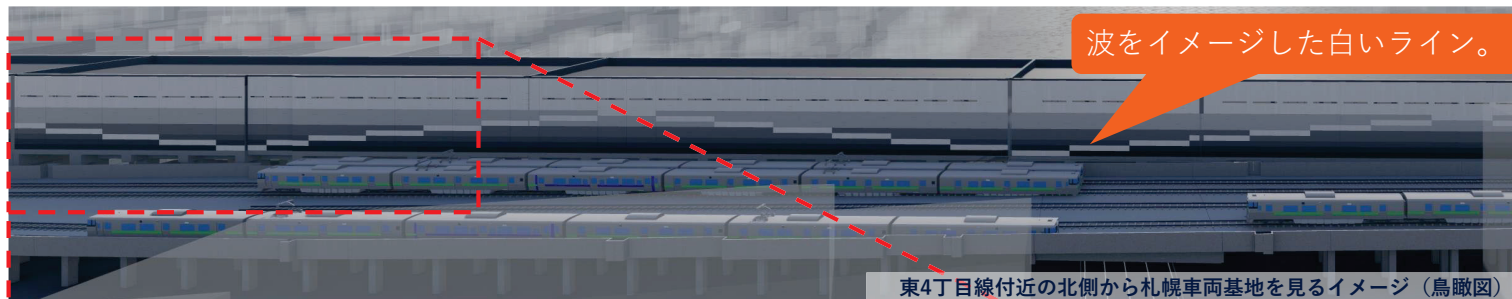
◆デザイン経緯

デザインなし案

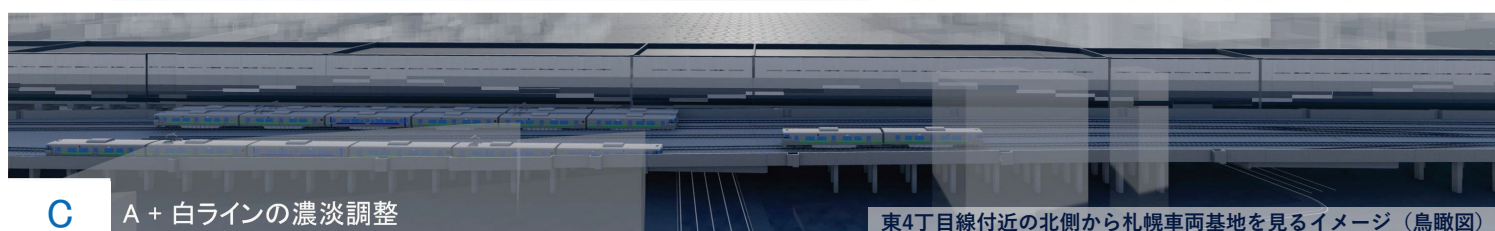
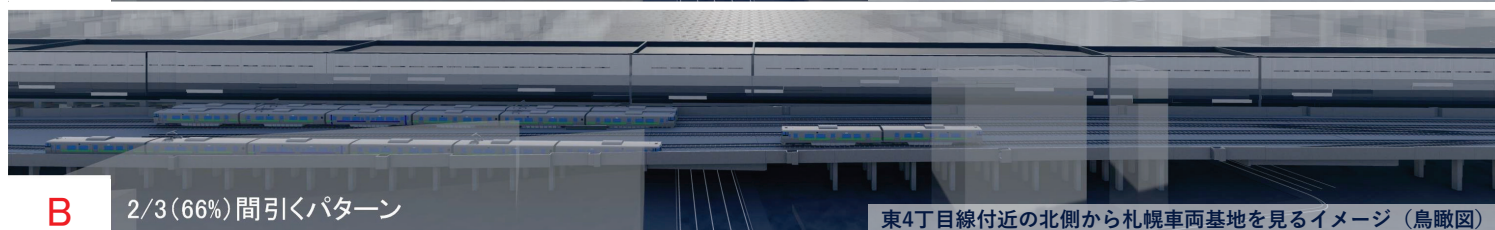
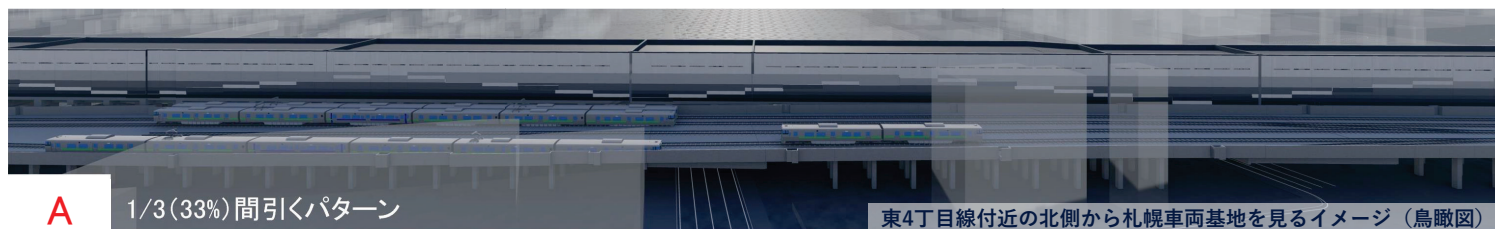
デザインを施さない場合、視点場からの見え方は下図のとおりになります。



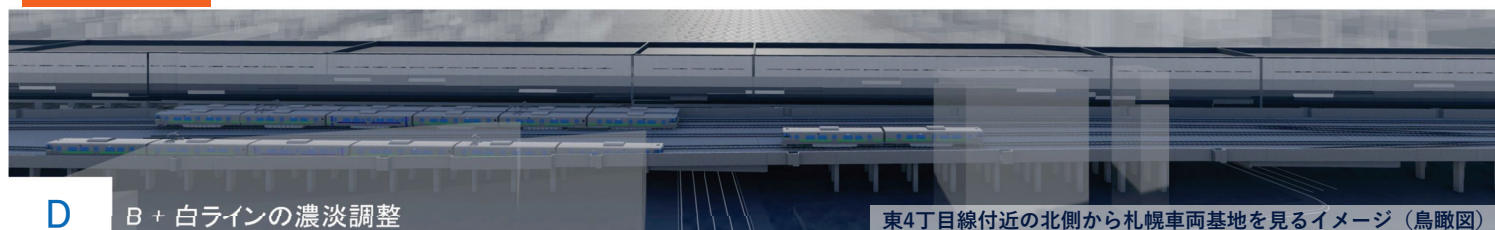
- ・他の視点場と同様に縦方向のグラデーションでデザインしています。
- ・また、波をイメージしたラインを追加しました。在来線の車窓から波をイメージした白いラインが見え、乗客からは波が動いているように見えます。



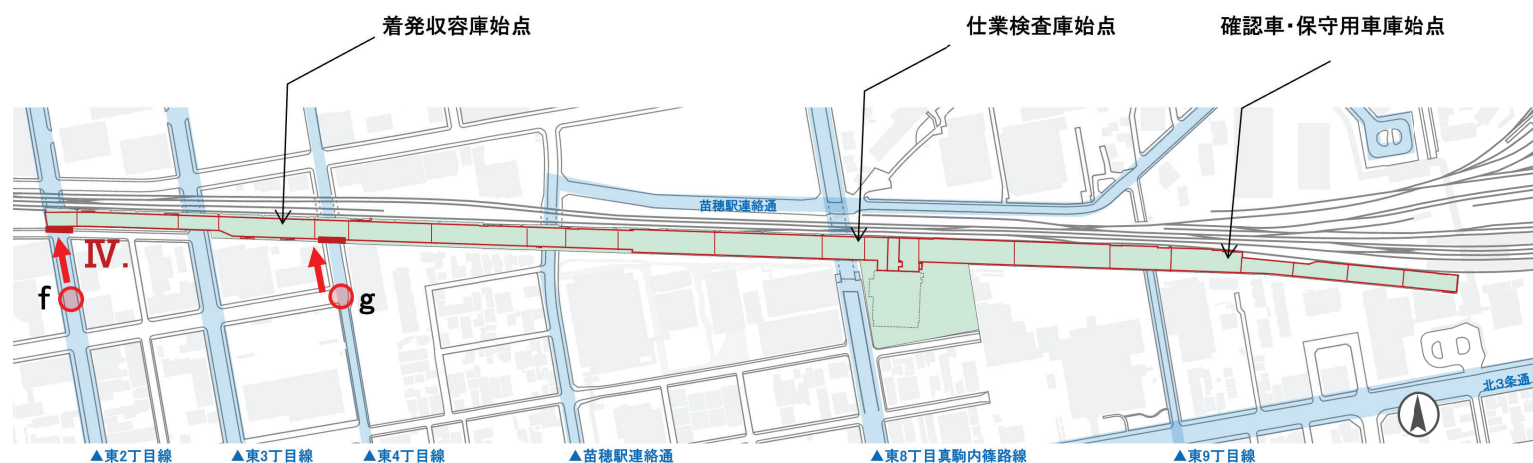
- ・検討会において、波の白線の印象が強すぎることから、周辺の高層マンションからの景観が懸念されました。
- ・そのため、**白線を間引く案(A、B)**と**間引きに加えて濃淡の調整をする案(C、D)**を4種類作成し、柔らかみのある**D案**で検討を進めることにしました。



デザイン案



IV. 東2丁目線・東4丁目線 南側道路交差部



◆課題について

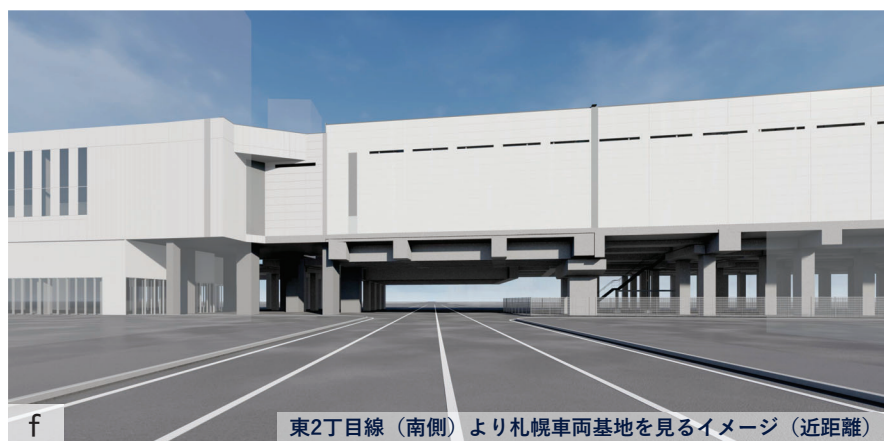
- ・東2丁目線は、周辺の建物に視線を遮られています、道路上の構造物はよく見えます。
 - ・新設される新幹線札幌駅との連続性への配慮が必要となります。
- ※詳細はパネル 9 参照

新幹線札幌駅との連続性を配慮し、札幌駅のデザインとの調和が必要

◆デザイン経緯

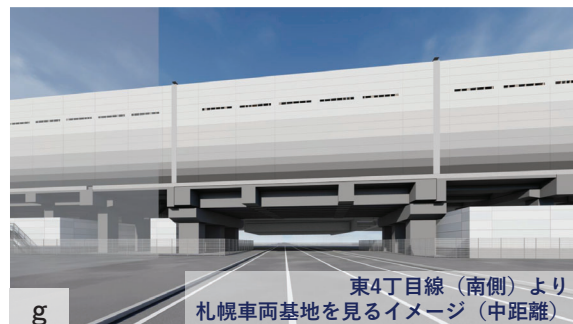
デザインなし案

デザインを施さない場合、視点場からの見え方は下図のとおりになります。



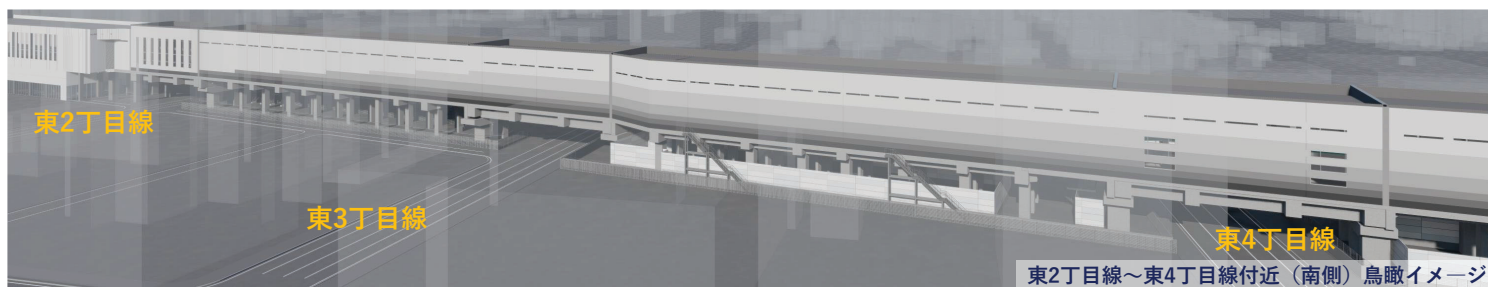
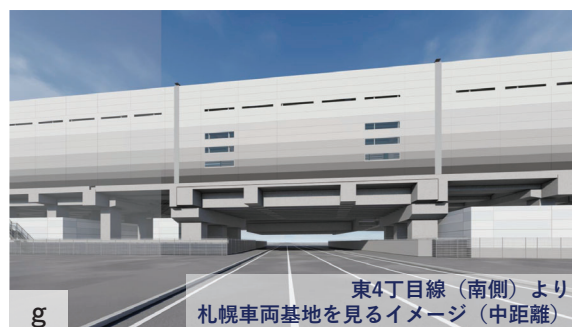
東4丁目線は別名、「いとなみの軸」と呼ばれ、創成東地区の機能の複合化と南北の回遊性向上を支える基軸となっています。そのため、東4丁目線からの見え方にも留意する必要があります。

- ・東2丁目線については、隣接する新幹線札幌駅と同様に縦型の窓を設置し、デザインと調和を図るため窓のサイズを揃えました。
- ・窓を設置することにより、車両基地内部の新幹線車両の動きが外部からも分かるようにしました。
- ・東2丁目線交差部以外は、他の箇所と同様に縦方向に変化するグラデーションのデザインを採用しました。



デザイン案

- ・東2丁目線交差部東側からグラデーションが唐突に始まるため、傾斜をつけて徐々にグラデーションが始まるようにしました。
- ・東4丁目線上空の壁面の一部に窓を設けて中の様子（動き）が分かるようにしました。

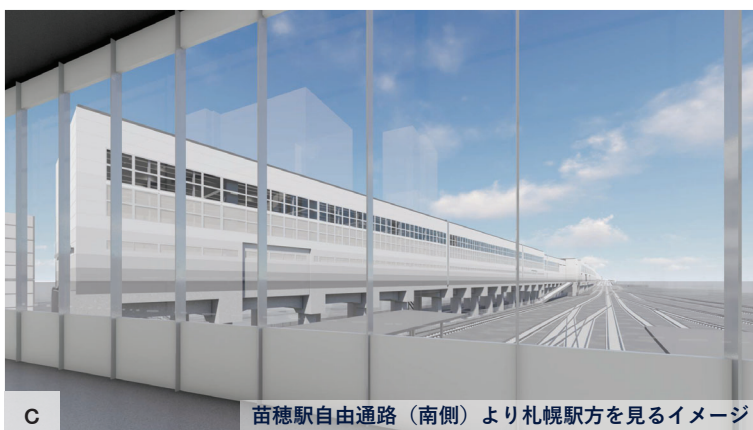
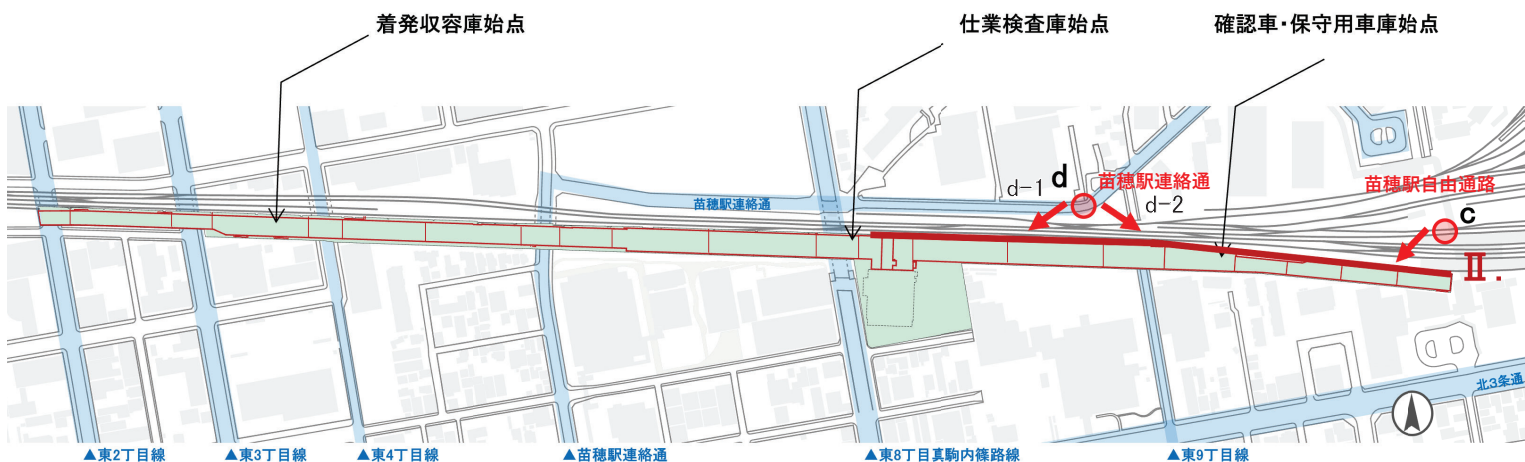


色のコントラスト（対比）が強すぎることから、グラデーションが明るい色から徐々に始まる案も検討しています。

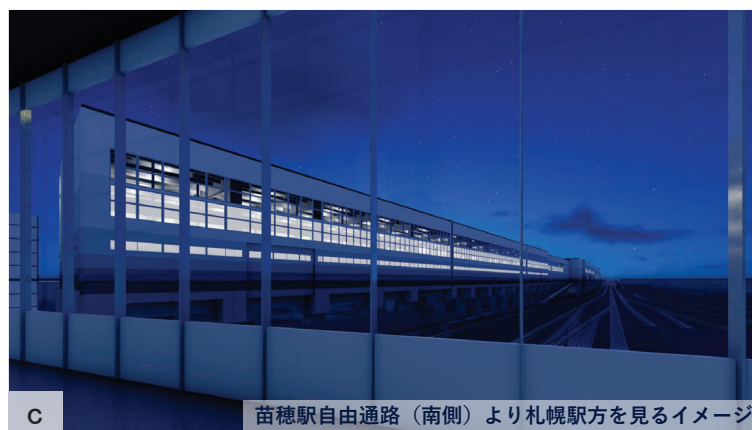
札幌車両基地の夜景

◆夜景について

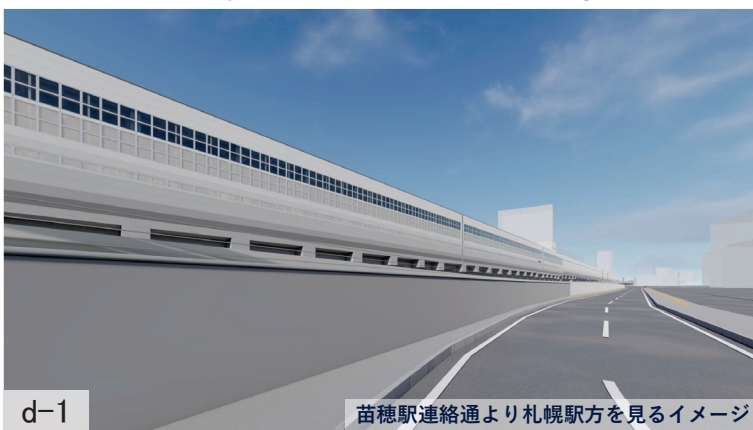
- ・北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)開業後、札幌車両基地は24時間365日休むことなく運用されます。
- ・その札幌車両基地の夜景はどのように見えるのか、苗穂駅付近のパスを例にお示しします。



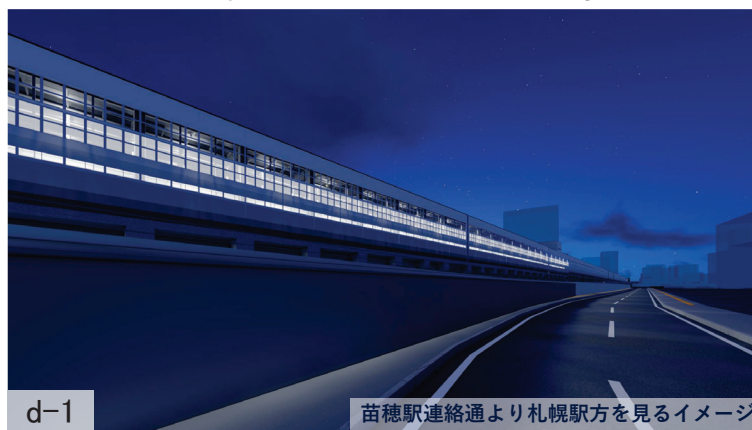
c. 苗穂駅自由通路(南側) 昼景



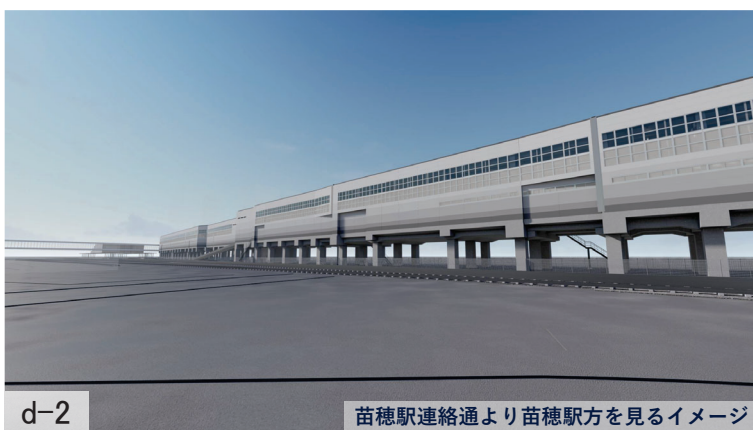
c. 苗穂駅自由通路(南側) 夜景



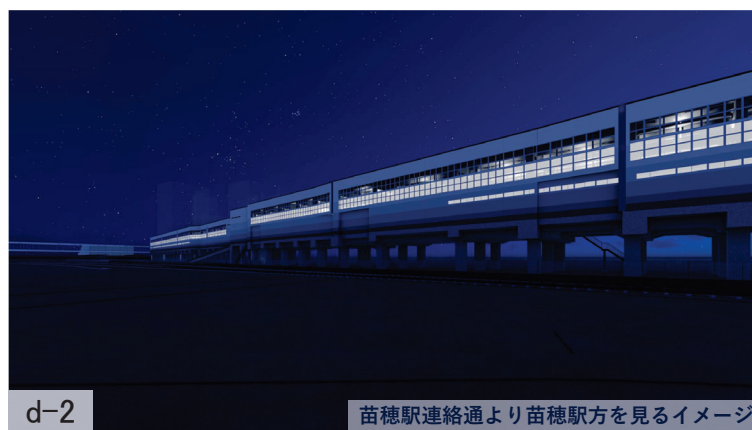
d-1. 苗穂駅連絡通(札幌駅方) 昼景



d-1. 苗穂駅連絡通(札幌駅方) 夜景



d-2. 苗穂駅連絡通(苗穂駅方) 昼景



d-2. 苗穂駅連絡通(苗穂駅方) 夜景

◆まとめ

ここまで、札幌車両基地の概要やデザイン検討経緯についてご説明してまいりました。鉄道・運輸機構はこれまでに2回デザイン検討会を実施し、長大な車両基地の圧迫感が低減されるよう、議論を重ねてまいりました。札幌周辺の市街地環境と調和し、地域から愛される車両基地となるよう、引き続き検討を進めて参ります。

◆デザインコンセプト説明

まちとともに築く

整備新幹線で初めて、都市(まち)のなかに建設される車両基地。

“札幌の景観色”を基に、空に向かって明るくなるグラデーションは、札幌(まち)の「未来」、そしてこの札幌車両基地で日々行う検査・整備で積み重ねていく「安心・安全」を表現しています。

外観は都市と調和し、札幌や人々にいつも寄り添い、ともに過ごしながら、

札幌の未来、そして新幹線運行における安心・安全を築いていくことを目指します。

KEY WORD

まち : 札幌/市街地/都市

ともに : 調和

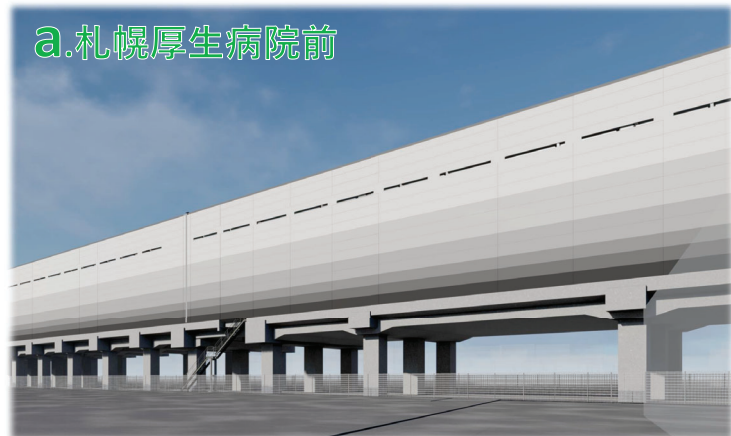
→ 圧迫感を低減し、見え方や連続性を意識した市街地環境と調和したデザイン

築く : 未来と安心を築く

→ 新幹線の安全運行を通して人々の安心・安全な暮らしに寄与し、札幌のまちと人々の未来を築く

◆主な視点場からのイメージ

a. 札幌厚生病院前



新雪 (しんせつ)

霧氷 (むひょう)

銀鱗 (ぎんりん)

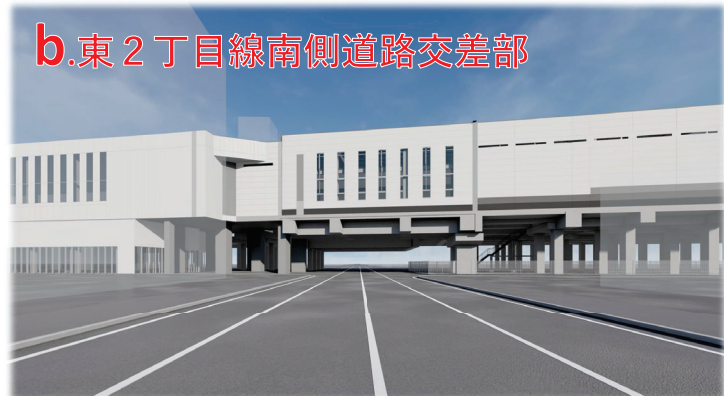
吹雪 (ふりぎり)

蝦夷泉 (えぞいづみ)

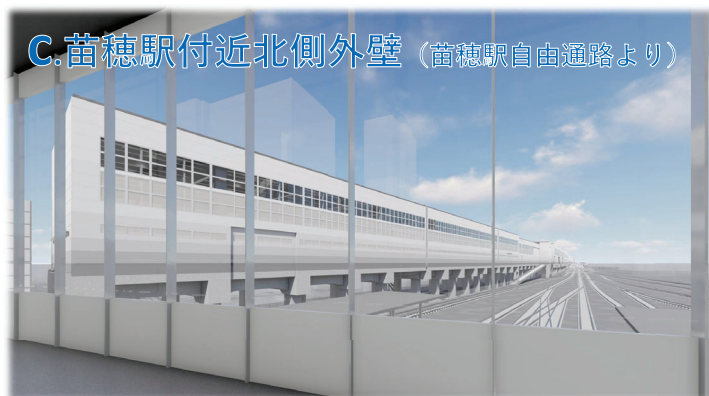
開拓使 (かいたくし)

グラデーション使用色

b. 東2丁目線南側道路交差部



c. 苗穂駅付近北側外壁 (苗穂駅自由通路より)



ここまでご覧いただきありがとうございました！
アンケート回答にご協力をお願いいたします。



札幌車両基地 壁面デザイン比較図

デザインコンセプト

まちとともに築く

まち：札幌/市街地/都市

ともに：調和

→圧迫感を低減し、見え方や連続性を意識した市街地環境と調和したデザイン

築く：未来と安心を築く

→新幹線の安全運行を通して人々の安心・安全な暮らしに寄与し、札幌のまちと人々の未来を築く

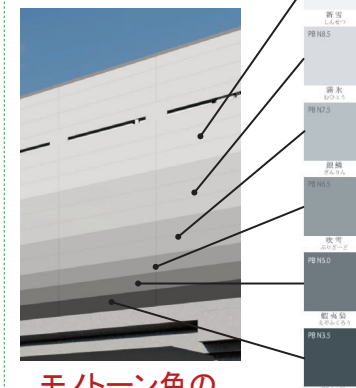
a.札幌厚生病院前

色調を札幌の景観色70色から採用したグラデーションとすることで「圧迫感の低減」と「市街地環境との調和」を図りました。

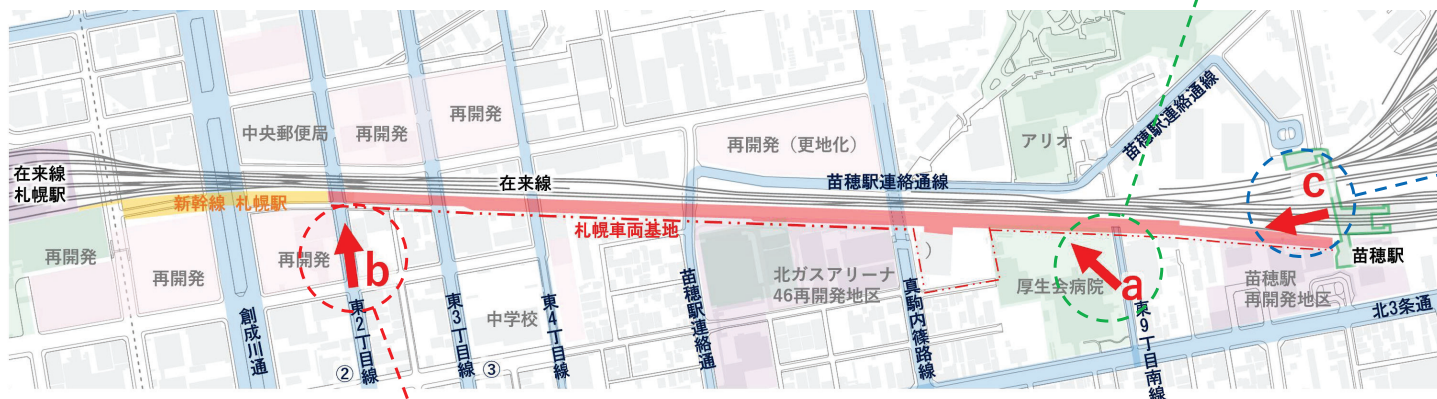
壁面デザインしない場合



壁面デザインした場合



モトーン色のグラデーション



b.東2丁目線南側道路交差部

接続している新幹線札幌駅の壁面と同様に縦長の窓を設置することで、札幌駅との連続性へ配慮したデザインとしました。

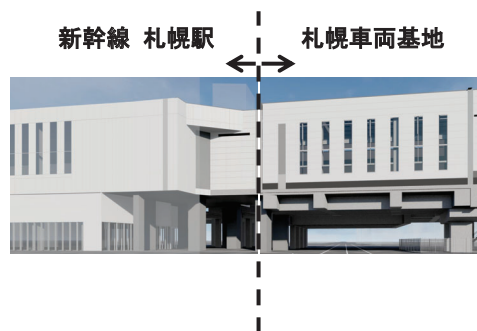
壁面デザインしない場合



壁面デザインした場合



札幌駅との連続性



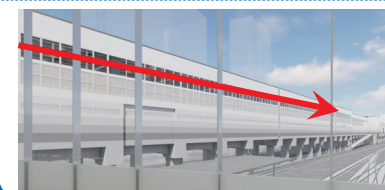
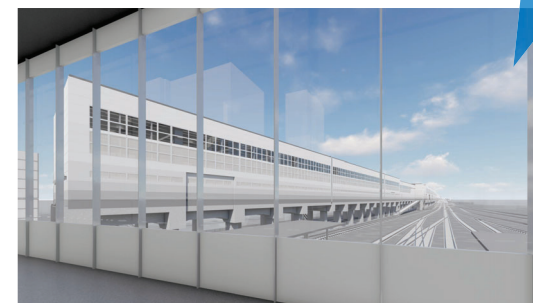
c.苗穂駅付近北側外壁(苗穂駅自由通路より)

壁面デザインしない場合



北面の窓を水平に連続させることにより、札幌駅まで伸びる直線的なデザインとしました。

壁面デザインした場合



札幌駅への直線的なデザイン